

学習成果レポートⅡ

帰国後報告

2021 年度 2 期発

アメリカ	…p1
イギリス	…p54
カナダ	…p77
スウェーデン	…p102
スペイン	…p103
ドイツ	…p105
フランス	…p108
ベルギー	…p129
韓国	…p130
中国	…p136



PDF のしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことが出来ます

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自分の意見をすぐにすらすらと伝えることや、自ら発言することが増えた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業内容をより深く理解するために、教科書や授業で配布された資料のほかに、自分で調べたりして、知識を増やしていく努力をした。BBC や VOA などのアプリを利用して、英語で情報収集することを心掛けた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地学生も含めてさまざまな国からきた友人とかかわっていく中で、新しいことに興味をもったり、異文化を尊重することの大切さや理解することの難しさも感じることができたため。
中間報告からの変化	ルームメイトとの関係で悩んでいたが、きちんと自分の思いを伝えたり、その日あった出来事を話したりなど、積極的にかかわろうとする姿勢を意識することで関係を改善することができた。相手のことを知ろうとする姿勢が大切だと学ぶことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学生としてアメリカに来ているには勉強に集中していかないといけないと考えていましたが、友人と一緒に過ごす時間の中で学ぶことが多いと感じた。教科書だけからでは学べないことが留学では学べるということに気づき、友人との時間を大切にすることことができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	何を話しているのか理解できない状態から、少し聞き取れるようになった、あいさつや日常生活の決まり文句を覚えることができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	できないことを恥ずかしがらずに、積極的に人と関わるほうが学べるんだと実感した。英語ができなくても人に助けてもらうことで何とか生きて帰ってこれました。知らなかった価値観を受け入れうまくやっていくことの大切さを学んだ。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	最初一か月最悪でした。英語が話せないので、友達も作れず全然うまくいかなくて、毎日泣いてました。しかし新たな輪に入ってとても楽しく過ごすことができました。人に支えられて生きていると実感しました。
中間報告からの変化	ルームメイトとも仲良くなり、いろいろな人と出会えた。いろんな考え方、話し方があって勉強になった。パーティにも参加できるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分と合わない人と初めて一緒に過ごした時に死ぬかと思うほどメンタルにきましたが、それも乗り越えて話し合える仲になりました。人間関係では人の振り見て我が振り直せが大切だと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	実際の会話の中で日本語の中継がなくなった。英語の授業力が実践を通してかなり身についたと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	一つの英語教授法を確立する、という目標を立てていたが冬学期を通してさらに深くE L Tについて学ぶことで一つの教授法に固執するというよりは、全ての学習者の個人差に対応できるような柔軟な教授が大切であるという考えにたどり着けた。それにより新たなゴールが見え、現在はいかに個人差を特定してそれにどのように対応していくかを個人単位・クラス単位で考え模索している。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	帰国するときに見送りにきてくれる子がいたり、最後に遊んだ時に別れを惜しんで泣いてくれた子もいたので本当に恵まれた生活ができたと感じる。
中間報告からの変化	ルームメイトとは文化的な違いから生活スタイルについて2,3回ほど話し合いをする機会があり、お互いを尊重しながら調整をして最終的にお互いが快適に生活できた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	必ず相手の文化、個性を尊重するという考えは特に徹底した。その結果、お互いの小さな不満が爆発することなく大人な解決ができたと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	帰国前に、NUFS 生全員が受ける TOEIC を私も向こうで受験しましたが、リーディングが 100 点ほどあがりました。現地の人が話している内容も理解できるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	しっかり予習・復習して、授業で聞いたことはしっかりまとめて、アメリカ人の友達に教えてもらったり、先生にわからないところを積極的に質問しながら勉強したので、たくさん力がつきました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	向こうで、アメリカ人だけではなく、他の国の人とも仲良くなれて、本当に嬉しかったです。
中間報告からの変化	特に変化はなかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私は、入寮した時からルームメイトにたくさん気を遣っていましたが、気を遣いすぎたがために最初の方はなかなか親密になれませんでした。でも、少し経ってから、気を遣いすぎないようになって、仲が深まったように感じました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	TESOL 関連科目において、クラスデモンストレーションではこれまでに学習したこと活かしながら自信を持つて行えるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地学生と積極的にコミュニケーションを取ることや、オフィスアワーの活用が学習に役立った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	良い友人関係を築くことができ、休日を楽しく過ごすことができただけでなく、学習においても良い刺激を受けたため。
中間報告からの変化	学習面において少し余裕ができ、休日は友人と会うようになった。また、学校のイベントにも参加するようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	夜間に一人で出歩かないようにした。比較的治安のよい地域であったとは思うが、トラブルを避けるためにもこれは心掛けてよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業の予習として reading が多く出されており、課題も essay が多かったため、学部授業を通して reading, writing, listening は伸びたように感じる。しかし、語学学校に通っていた時よりも、課題に取り組む時間が格段に増えたため speaking の機会が少なくなってしまった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業を受けるにあたって、やはり文化の違いや予備知識の不足を感じることが本当に多かった。自分が思っていた以上に日本に関心を持っている人も多く、日本のことを聞かれた際に、十分な説明ができないことが多く、もっと自分自身が日本の政治や歴史に関心を持つべきだったと感じた。授業中で出てくる現地の人にとっては当たり前な知識（人気の歌手や、定番のゲーム、商品の名前など）を持っていないために、理解できない時もあったが、その時はその都度すぐに現地学生に聞くようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困ったことがあっても相談でき、助けてくれる友人がいたため、大変なことも多かったが乗り越えることができた。
中間報告からの変化	学部授業が始まってから、課題に取り組むばかりで、出かける時間がほとんどなかった。その分、一緒に勉強する友達とのきずなは強くなったが、もったいなかったように感じる。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もっと現地の友人とでかけたりする時間を取りべきだったと感じる。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が上がった。授業についていくのに困らない程度。 日常会話のスピーチング力が上がった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分からコミュニティに参加すればよかった。 成績を全学期通してオールAでパスできた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分が困ったときに助けてくれる友人が周りにいたから。
中間報告からの変化	アメリカ人の文化的に違いに適応できる能力が身についた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手のことを意識しすぎるのではなく、自分を自分として受け止めてくれる相手を見つけた方がストレスなく生活できると思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	読む文献が毎回どの授業でも多かったため、読解力や単語の知識量が増えた。また、2ターム目の学部授業が始まって少しした頃には、課題にかける時間と予習の時間のバランスの取り方が掴めた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学部授業の復習をかねてノートに内容を自分なりの言葉でまとめたことで、理解力が深まった。また、毎授業出される大量の文献は熟読するのではなく、大体内容が分かる程度に読むことが、心身的にも良いバランスだと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎回辛い課題や私生活であったトラブルなどについて話せる友人関係を築くことができた。人間関係の良好さは留学中もっとも大事な要素と言っても過言では無い。留学中の生活についても、自身のペースで満足する行動を取れたと感じている。
中間報告からの変化	よりお互いのことを深く知ることができたため、同じ大学から來てた日本人学生とは、年齢問わず、いなくてはならない大切な存在になっていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	困ったこと、辛いことを素直に話したことで、解決策を共にしてくれる友人を多く作ることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	レポートを完成させる速度が速くなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の大学生と同じように課題をこなすのはとても大変だったけど、現地の友達の協力をお願いすることで、確実に成長することができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困っていることがあつたら進んで助けてくれたり、休日にはアメリカでしかできない経験をたくさんさせてもらったから。
中間報告からの変化	語学授業から学部授業に切り替わり、課題の量をこなすのがとても大変になったが、毎日学習スペースに通うことで、勉強習慣を身につけることができた。休日と平日の切り替えをしっかりできた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	この留学で出会った友人達に自分の世界を広げてもらうことができた。学習だけでなく、自身の視野が広がるような経験がたくさんできた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力、書き出す能力、クラスメート（ネイティブ）とのコミュニケーション能力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	語学コースから学部コースへの移行だったので、ネイティブについていけるように自習毎時間を行ったこと。ネイティブの友人と一緒に勉強したり、教えてもらったりしたことは良かった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	全般的に充実した留学生活を送れたと思う。
中間報告からの変化	1月の冬休みあたりで、一部の現地の友人と考え方の違いで揉めたこともあったが、価値観の違いを本当の意味で受け入れられるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	他のルームメイトが早寝早起きの生活タイプだったので、遅寝遅起きの生活スタイルで迷惑かけないように心がけてた。共有のものは協力して購入するようにしたり、共有スペースの掃除もなるべく自主的に行うようにしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語でエッセイを書く際に、一定時間に書ける分量が格段に増えた。最低 3000words など条件を出されても、物怖じしなくなった。一期を通してそれぞれの授業でプレゼンをする機会があったので、人前で英語を話すことも以前より緊張せずできるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業での発言をすることを意識した。 課題が多いのでタイムマネジメントをもっとすべきであった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	人間関係は仲がいい人が増え、毎日誰かと過ごしていた。相談しあえる関係を多く築くことが出来た。
中間報告からの変化	ルームメイトとの生活スタイルが違い自分の部屋に帰ることが苦痛であったが、友人らが協力してくれ、それぞれの部屋やリビングルームに居させてくれた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	暗くなつてからは一人ではキャンパス内であつても出歩かないようにした。 まずは話することで人間関係が始まる学んだ。留学開始当初は日本人との接触を避けていたが、それの人と時間を過ごし、話していくうちに大切な友人となった。 ジムに頻繁に行くようにし、体型を維持した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	現地生徒との交流が増え、ディスカッション力がついた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からることは放って置かずに積極的に質問して解決をした。また1日を有効に使うために朝にできるだけ勉強時間を確保した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ルームメイトにも恵まれて、友達もたくさんできた。
中間報告からの変化	現地学生との交流がより増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分に合わないなと思った人とは無理に関わらないようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	3
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	少しあつた
教科書購入の必要/金額	200
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	どちらともいえない
その理由	
後輩へアドバイス	相手に自分の声が聞こえないこともあるので大きな声ではっきりと話すことが円滑なコミュニケーションのコツ。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	先生が言っていることが耳に入ってくるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日授業後に次の授業の予習や課題を溜めずにやった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	良い友人できた。
中間報告からの変化	深い話などができる友人できた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私の場合ルームメイトがいなかったため、必然的に外で人間関係を作らなければいけなかったため、クラブに参加したりして交友関係を広げるよう努力した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	後期の授業を全て対面授業で受けたので、より英語力や学習意欲が上がったように感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	一番良かったことは、全ての授業を対面で、不安もありましたが日本人の友達と別の授業を受けたことです。そうすることで課題をやるときも日本人ではなく、必然的に同じクラスのネイティブと一緒に勉強したりする時間が増えました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	やはりコロナの影響で留学期間が短くなってしまったことや受け入れ体制の不十分など、想像していたものと少し異なったりしたからです。
中間報告からの変化	留学した中で学年的に一番下であったこともあり、先輩方がとても良くしてくれたり、お互い助け合ったりしたことで非常に濃い関係をつくることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	語学や専門分野についてもう少し勉強したかったです。ルームメイトや現地の友達、クラスやクラブなど友達など多くのチャンスを利用して、たくさんの友達ができたことは非常に良かったと思います。大変なときに相談できたり、今後も長い仲になることもあるので日本人とも仲良くしてよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	知らない人にも気軽に話しかけられるようになった。 聞き取れないことが減った。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかくその日のうちに復習を心掛けました。また、テストの前日などは集中して勉強に励みました。 予習までは手が回らないことが多かったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	交流関係を広めることができましたし、現地の学生とも日本の学生とも仲良くなることができたからです。また、様々な場所を訪れる機会がたくさんあったためです。
中間報告からの変化	中間報告の時よりも、現地の学生との関わりが増え、英語の使用機会も圧倒的に増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかく積極的に誰とでも話したり、大学のイベントなどには出席するようにしたのがよかったです。 ルームメイトとトラブルがあり、解決が遅かったので少し時間を無駄にした気がします。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語力が全体的に向上した。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	事前に発音をしっかりと勉強しておくべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人関係が多く築けたことで、様々な経験をすることができた。
中間報告からの変化	寮の友達と遊ぶ機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	気の合わない人達とは極力接することをさけていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力とスピーキング力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラス内で出来るだけディスカッションに参加をし、自分の意見を言うようにしました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	色々なバックグラウンドを持った人たちと交流が出来たのでよかったです。
中間報告からの変化	他の国からの留学生たちと友人になってプライベートでも出かけるようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	大学のイベントにも参加して色々な人たちと話すことができてよかったです。二期は特にコミュニケーションに重点を置いていたので目標は達成できたと感じます。反省している点はもう少し現地の学生たちと交流を持ちたかったことです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自身で感じている一番大きな学習成果は、英語でのコミュニケーションの能力の向上と自発的な行動が出来るようになったことです。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標の達成のために努力したことは、周りの人に助けを求めることがあります。自分だけでは、理解することが難しかった課題や、プレゼン準備などを現地の学生に聞きながら進めました。最初は、なかなか自分のコミュニケーション能力に自信がなく、難しかったが、それを機に交友関係も作れると思い、行動する努力をしました。また、反省している点は、もう少し効率の良い勉強方法を取れば良かったと感じています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生と友人関係を築くことが出来たため。
中間報告からの変化	更に積極的にコミュニケーションを取ることが出来たことと、リスニング能力が身についたと感じる。また、友人らと浅い話ではなく、深い話も出来るようになったと感じる。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係をより良いものにするために、最初は英語に自信がなくなかなか自分を出せずに質問されたことに関してのみ答えていくというコミュニケーションだったが、自分から話すことを意識した。そしてより良く深い友人関係を築くことが出来たので良い点だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	語学コースのみの前期とは異なり、学部コースも履修していたためエッセイやレポートを書く課題が多かったため、ライティングスキルは上がったと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業やクラスメイトと会話をする際などで、知らない単語などがあった際はすぐに意味を調べて自分でも活用しているように心がけていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	何人か友人は作ることができたのですが、予想していたよりは現地の学生の友人を作ることができなかつたと少し後悔しているから。
中間報告からの変化	中間報告よりはアメリカでの生活も慣れ、自分なりの学習や生活のリズムを作ることができて、充実した留学生活だったと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーとは毎日たくさん会話するように心がけていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	頭の中で日本語から英語に翻訳して話していたが、日常会話程度なら日本語から翻訳せずに英語を話すことができるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	反省している点として、わからなかった場合に翻訳アプリに頼ってしまったことと、単語の意味を調べて復習しなかったこと。もう一度注意深く読み直したり、わからない単語だけを調べてメモするようにするべきでした。 授業中に理解できなかったことを授業後に教授に必ず聞くようにしたことは良かった点だと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	前期に比べて現地の友達が増えたから。
中間報告からの変化	学部授業を取るようになって現地の友達ができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	クラスでディスカッションをする時間があって、その時に積極的に参加するようにしたことがきっかけで、気軽にわからないところを質問したり話したりできる友達ができました。反省している点としては、人見知りが抜けきらなかったことです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	分からぬとき、教授や周りの生徒に自分から声をかけて質問ができた。 エッセイの評価が後半になるにつれて上がった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	私が履修していた Sociology や Global studies のクラスは同じ授業を履修していた留学生がほとんどおらず、分からぬことがあっても頼れる人がいませんでした。しかし、自分から質問をしにいったり、授業後の復習に重点を置き、勉強をしていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学生の友達だけではなく、現地の生徒とも友達になれたから。
中間報告からの変化	友人の数は、中間報告後に増えた。家に居るばかりではなく、外に遊びに行くことが増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学校の行事ごとに積極的に参加した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力の向上に加え、自分の意見を積極的に述べられるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習をしっかりとし、授業についていくようにした。分からぬ部分などは積極的にクラスメイトや先生に聞きに行つた。期末に向け、複数の授業の課題が重なり大変だったため、もう少し計画性を持ってこなせるとよかったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地の学生との交流をもう少し積極的にしておけばよかったと感じた。
中間報告からの変化	思ったことなどを積極的に伝えられるようになった。友人やホストファミリーから自信を持って話すようになったと言われた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーとは積極的に交流するよう心がけた。課題をもう少し計画的にこなして、学校の勉強と現地での娯楽の時間のメリハリをもう少しつけられたらよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スムーズに聞き取れることができるようにになった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	平日は図書館に閉じこもり一人で学習をこなした。今思うとクラスメイトにもっと助けを求めればよかったと思っている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人らとの交流も充実しており、日々楽しく過ごすことができた
中間報告からの変化	大きく変化した点はないが、学部授業での現地学生との交流が格段に増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	特にない。現地学生はもちろん、日本人学生とも良好な関係を気づくことができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部授業が始まって以降スピーチ能力が上がったように思います。リスニングに関しては、日常生活においてはほぼ支障がないくらいにはできるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題に関しては抜かりなくこなしました。また、クイズや試験の前には必ず勉強をし、対策しました。授業内で分からないうちがあれば授業後に質問に行き、その日のうちに解決するようにしていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学部授業が始まって以降、語学だけの時と比べてネイティブの人たちと話す機会は増えました。しかし、もっと交友関係を広げておけばよかったかなとも思いました。
中間報告からの変化	学部授業が始まって以降、語学だけの時と比べてネイティブの人たちと話す機会は増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	一つの授業が留学生が一人しかいない授業でした。最初は絶望していましたが、授業で困ったことがあったときに勇気をもって話しかけて聞いてみたら皆、優しく教えてくれました。先生にもわからないこと、困ったことがあれば聞くように心がけていました。内容も難しい授業で、とても苦労しましたが、最終的に満足のいく成績が取れたように思います。 他の授業でも、分からないうちがあればすぐに教授に聞きに行くことを心がけていました。 反省している点は、もう少し積極的に様々な交流イベントに参加すればよかったなと思っています。課題などで忙しかったことは事実ですが、友達を作るチャンスだったのかなと今となっては思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般的満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキング向上
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	スピーキングを積極的に行った

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	さまざまな経験をした
中間報告からの変化	友達がたくさんできた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	家に居ないようにした

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	5
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	今でも少し英語の長文を読むことに苦手意識がありますが、以前より軽減しました。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	一つの科目に力を注ぎ、もう一方を疎かにしてしまった点。時間を無駄にしてしまうアプリは消しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学後半になってやっと自分の殻を破ることができましたが、もっと早くから努力すべきだったと少し後悔しているからです。
中間報告からの変化	語学の時よりも現地の学生と接する機会が増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	少人数のクラスは顔と名前を覚えやすく、また覚えてもらいやすいため話すきっかけができる受講して良かったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	12月時点で745点だったTOEICが、テスト対策なしで目標であった870点を超える5月には880点まで上がった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したこととは、わからないことをそのままにせず、その都度調べるか、時間がない場合はメモをして後で必ず調べるようにしていました。効果があった勉強法は、自分でエッセイを書いた後に、Grammarなどのアプリを使って文法や文脈の正確性を確認して、提出前に何度も校正を重ねることです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	NUFSからの留学生だけでなく、現地学生や他国からの留学生との交流を通して、多くのことを経験できました。また、ホストファミリーにも恵まれ、生活面でも不自由なく過ごすことができました。
中間報告からの変化	特にありません。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係に関しては、留学前は他人からの目を気にして我慢したり周りに合わせたりして自分の意見を言えなかったのですが、できるだけ自分の考えを声に出して相手に伝えるように心がけました。そのおかげで、自分も相手も不満を溜め込むことなく、良好な関係を保つことができました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキングとリスニングが以前よりもできるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したことは、英語話者の友達を作ることで英語を話す環境を作ること 効果があった勉強方は、日常で使う知らない単語の意味を調べて、メモに残しておくこと 反省していることは、コミュニティにもう少し参加すればよかったです

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本に帰った時にアメリカに戻りたいと思ったから。
中間報告からの変化	ボランティアに参加したので、友人関係の交流が深くなりました
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	何事も国に合わせることが大切だと思いました

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業内でグループディスカッションになったときに以前よりも自分の意見をしっかりと細かく英語で伝えられるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わたしはライティングが苦手だったので、なるべく長いセンテンスを書いたり、CLC という図書館の添削してくれるところで自分のエッセイを見もらつた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	週末は友人とパーティーへ行って、またそこで新たな出会いがたくさんあり、友人の輪が広がったから。
中間報告からの変化	以前は語学コースだったため、ほとんど日本人としかかわりがなかったが、学部授業に切替わってから、現地のひとや他の国の留学生と関わる機会が増え、いろんなところにあそびに連れていってくれたり、格段に英語を話す機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	誘われた約束にはなるべく足を運んでいたこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般的満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	パッと思いつく単語のレパートリーが増えたことと、ライティングの技能が上がった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	周りに追いつくためにカフェや図書館にこもって勉強することが多かったが、今思えばもっと外に出て外交的な時間の過ごし方をする日を増やしても良かったかもしれないと少し後悔している。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本ではできない経験をたくさんできたから。
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	常識的な範囲内で積極的に連絡先を交換しておくと困ったときに彼らに頼ることができたので便利だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語力だけでなく、専門的な知識が身についた
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友達に聞く前に、自分で調べて解決しようとした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山のアメリカ人や違う国出身の友達ができた
中間報告からの変化	色々な国の友達がさらに増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	なるべく外国人の友達と関わるようにしたこと

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレー校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	統計の知識を英語で身に着けることができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	入念に予習することにより、グループワークで一緒になったメンバーに教えながら進めることができた。これにより記憶の定着がしやすかったと感じている。反省している点は、就職活動のほうにも時間を多く分散させてしまったことだ。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友達はできたが、寮に住んでいなかったため多くはできなかったこと。
中間報告からの変化	友人が一人増えた、ホストファミリーと生活の時間が合わず話す機会が減少した
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	遊びに誘われたら課題などあっても積極的にいくようにしていたことは良かったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	生活の中で見たり聞いたりする英語の意味を流さずになんて言っているのか、書いてあるのかを取ろうとするようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ひきこもらないようにとにかく友達とダウンタウンまで頻繁にでかけたことは、英語に対する抵抗感をとりはらう面では非常に役立ちました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	特に不満な点がない為。ご飯もおいしく、ルームメイトも非常に人柄がよく、先生方も親切でハンバーガーもポテトチップスも少々高いですが本当においしかったです。また公共交通機関のバスも以外と時間通りに来ます（たまにこない）し、グーグルマップのルート検索で日本で言う電車感覚でバスを使ったのは非常に便利でした。 悪い点といえばグミとチーズが不味いくらいです。グミはたくさん種類があるのですが、買うなら HARIBO のみにしておいた方が無難です。それ以外はだいたい新品のプラスチックのおもちゃのにおいがします。
中間報告からの変化	授業内容がだいたいわかるようになり、また集中せば一とテレビを見ていてもなんとなく内容がわかるようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	3か月と短期の留学なので、日本人の友人と仲良くしすぎないように気を付けたのは正解でした。ただ、もう少し広く友人と付き合ってよかったです。 それと怖気づいて一人で飲食店に行くなどはできなかったので、それができればもう少し自由に外を出歩けたと思っています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	TOEIC が 900 点を超えました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	Netflix を英語音声英語字幕で見て、現地の友人と積極的に交流しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	素晴らしい人に出会えました。
中間報告からの変化	特にないです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分の意見を常に保つことが大事だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースアラバマ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	後半の学期では学部授業を履修し、現地の大学生の方々と英語を通して授業を受けることで、英語の語学力とともに各科目に関する知識も深めることができ、非常に良かったです。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	やはり英語が第一言語ではないため、現地の学生に比べて苦労する点はたくさんありました。しかし教科書の単元ごとで授業で使用したパワーポイントと教科書の該当範囲を自分で word ファイルにまとめなおすことによってよい成績をとることができました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	アメリカ人の親友ができ、その方がホストファミリーとして私を受け入れてくださり、たくさんの祭日をそちらのご家族と過ごすことができ非常に充実したため。
中間報告からの変化	寮での生活ということもあり、夜間に友達と集まっている人も多くあまり寝られないことなどもあった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	規則正しく充実した生活を送れるよう、土日でも早起きをしたり、みんなでスポーツジムに行き運動をするなど健康面に気を付けました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	国際コミュニケーション専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業内で最低でも発言を2回しないと出席の評価が下がる授業があり、それから授業内で発言や質問をすることが平気になりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	中間報告で目標にしていた実験については、同僚と生徒に協力してもらい会話分析を行うことができました。Academic writing は未だに苦手なのですが、HPU には1日1回約30分自分の文章を直してくれるチューターさんがいたので、ほぼ毎日通っていました。また、今まででは書き終わったら1回読み直してからチューターさんに見てもらっていたのですが、Grammacy というアプリをダウンロードして自分だけではなく AI にも見てもうってからチューターさんに見てもらうように心がけていました。最後の数週間は課題に追われてしまい、チューターさんを利用できなかったこと、引っ越しの準備などで集中力が低下してしまった点は反省しています。それでもなんとか A を取ることはできました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	お互いに相手を尊重し会えるような友人に恵まれたことです。また、自分が嫌だと思うことは伝えていたこと、そして相手にも生まれ育った環境も違うからお互いに口に出て伝え合おうと言い続けていたことも海外の友達と友人関係を築く上で大事だったと思います。
中間報告からの変化	中間報告では、ルームメイトと一緒に掃除をできるのは良かったけれど、掃除グッズを自分しか買いに行かなかったのが少し不満だったのですが、「今回は忙しいから誰か代わりに買いに行ってほしい」と伝えるようにしたところ、アメリカ人かイラン人の子が必ず買いに行ってくれるようになりました。何度も伝えてでも中国人の子は買ってくれませんでしたが、「若いからしようがない」と割り切るようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面に関しては最初、ルームメイト全員で掃除当番を決めたのですが、うまくいかず一緒に掃除をする時間を設けるようになりました。そうすることで仲良くなることもできたので良かったです。特に配慮した点は日本だったら絶対直接言わないことでも、「相手とは生まれ育った環境も違う」ということを頭に入れて丁寧に伝えるようにしていました。ただ、イラン人のルームメイトがフランス人のルームメイトを憶測で判断し、関わりたくないと思痴をこぼしてこられたときは、少し強めに自分の主張（憶測ではなく相手に聞いてみるべき）をしてしまったことは少し反省しています。（結局イラン人の誤解でした）

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	質問をすることが億劫ではなくなった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	会話の中で出てきた知らない単語はメモをし、さらに関連単語などを調べてまとめるなどの学習方法が自分にとって効果があったと思う

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新しい友人ができて、充実した留学生活を送れたと感じているから。
中間報告からの変化	自炊をする回数が増えたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	あまり合わない友人ととの距離のとり方を工夫してストレスを軽減できるようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英語教育
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ある程度の会話を聞き取れるようになり、自信をもって受け答えができるようになった
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題はしっかりと行うようにした。夜は寝て朝起きる生活を意識した。ほかに気がかりなことがあると集中できなくなるところが反省点だと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	出会いは少なかったが優しい友人に恵まれ、楽しい時間を過ごすことができた。
中間報告からの変化	長い時間を過ごすことにより距離が近くなり、自分から気さくな会話ができるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達に対しては恐れず積極的に話しかけようと心掛けていた。ホストファミリーには迷惑が掛からないように礼儀をもって接していたが、かえってそれがホストファミリーとの距離を作ってしまったのではないかと反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	TOEICを受けた際、800点を取れた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の友達と遊び、たくさん話したこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	もっと多くの現地人と交流したかった。
中間報告からの変化	友達が増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の友達と遊ぶようにした。英語で話すことを心がけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語でのエッセイの怖い感覚がなくなった。リーディングの苦手意識がなくなった。タイピングが早くなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	だんだん課題をするスピードが遅くなつて、期限ギリギリになつてた。 教科書は事前に読んでから受けるように心掛けていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ホストブラザーやクラスメイトと友人関係を築くことはできたが、他に交流をする場がなかった。サークルや学内のイベントはなかった。 留学生を担当する部署はないと思う。
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーがいたので、オンライン授業で人と会うことがなくても、英語を話す機会はあったのは不幸中の幸いだと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	話している内容をきちんと理解できた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習や復習を必ずやらないといけないことが分かりました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友人ができました。
中間報告からの変化	友人と遊ぶ機会が依然と比べ増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人の話している内容をきちんと聞くこと

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ただ課題をこなすだけでなく、レポートの内容にもこだわれるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友達と図書館など部屋以外の場所で勉強する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	チューターやバディに恵まれたから。
中間報告からの変化	友人関係は学部が始まったことにより少し広くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の日本に興味がある子が集まるサークルにもっと参加するべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	語学力と授業で得た知識
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テストごとに先生からスタディガイドが配られ、どのような問題が出るかを事前に勉強しておく。1週間から勉強し始めるよかったです。そして実際自分が勉強して理解したことがあっているか、先生や友人に尋ねた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	私はできるだけ現地の人と交流するようにしていましたが、日本人との交流は切っても切れない。私は現地で1番信頼できる友人ができた。
中間報告からの変化	より現地の友達や人と交流することができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学習面で友達と協力して勉強したりするのはよかったです。自学自習はもちろん大切だが、現地の人と交流しながら学習するほうが有意義だと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自分の興味のある教科の授業を受けることができ、その教科に関する語彙や知識が身についたと感じます。多くの現地の学生との交流を経て、以前よりも英語が聞き取れるようになったと実感することが増えたように感じます。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	少しでも英語を話すことに慣れるために、帰国するまでの一か月間、一日の出来事を英語で話したものを作影するようにしていました。この方法で語彙を増やし少しずつ英語を話すことに慣れていたと思います。学校内のイベントへの参加を試みていたものの、課題が多く参加を断念したことも数回あったため、もっとタイムマネジメントを徹底しておけばよかったと反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	滞在していた寮にキッチンがなかったため少し不便に感じることもありました。週末などは隣の部屋や廊下から騒いでいる声が聞こえてくることもありました。
中間報告からの変化	ルームメイトが12月頃に帰国てしまい、部屋では一人で過ごす時間が多かったです。冬休みとして一ヶ月以上の休みの期間あり、自由に過ごせる時間が増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトがいなくなった代わりに現地の学生とルームシェアをし、少しでも英語を話す機会を増やすべきであったのかなと思います。また、休みの期間は寮に住んでいる現地の学生は実家に帰っていましたが、必然的に日本人と過ごす時間が増えてしまい、日本語での会話が主となってしまったことが反省点であると考えています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	ちょうど留学から半年が経った時期から急激に語学力が向上したと感じました。友人との日常会話だけでなく、授業内におけるディスカッションやプレゼンテーションでもしっかりと発言でき、ビジネスの授業においてもしっかりと内容が理解できるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日の予習・復習を欠かさず行うことで授業に問題なくついていくことができ、グループワークでも大きな問題なく取り組むことができました。また授業内で仲良くなった友人と積極的に会話することで英語に触れる環境が大幅に広がったと感じました。グループワークの際には積極的にメンバーと話すことで無事にグループプレゼンテーションを成功させることができました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な文化の方々と触れ合うことで自分の視野がかなり広がった気がするためです。海外の人々は日本人と考え方や捉え方が大きく異なることもあります。お互いを理解することが難しい時もありましたが、多くの「違い」を学ぶことはとても良い経験となりました。
中間報告からの変化	学部授業が始まり、より現地の人々話す機会が増え、友人関係の幅が広がったと感じました。授業内で知り合いになった友人とは試験勉強やグループワークと一緒にすることで、さらに仲が深りました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化の違いによって、相手と異なる考え方をもつことが多々ありましたが、その際は相手の考え方を最初から否定するのではなく、違いを捉えることで、新しい発見にも繋がりました。また、生活面では食に悩むことがあります。日本と食習慣が大きく異なっており、食欲がなくなることもあったため、もう少し日本食を持ってきてても良かったかなと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング能力がすごくあがった。また現地の友達との会話もほとんどできるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の友達と会話をすることが英語の上達に繋がりました。アカウンティング授業をもう少し先生に聞くなどして勉強するべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の友達をたくさん作ることができ、現地で生の英語を聞くことで新たな発見やより英語能力を身につけることができたから。
中間報告からの変化	学部授業で知り合った友達ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の友達になるべく翻訳を使わずに会話することで上達した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が以前より向上したと感じます。授業を聞いている際だけでなく、日常での会話も以前に比べて聞き取りやすくなり、スムーズに理解することが出来るようになったと感じました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業後の復習、授業前の予習等の自主学習は、授業の理解度を上げるために継続できるように心がけました。また、授業の前に提示される資料について、事前に目を通して理解するようにしていましたが、全て確認することが出来ないときもあったので、もっと計画的にできたらよかったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地でのサークル活動やパートナー制度を通して、友人を作る機会を沢山得ることができ、頻繁にメッセージでのやり取りをする友人もいるため。
中間報告からの変化	学部授業が始まると、語学授業の時のように NUFS の友人という機会が大幅に減った。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学中は、友人から誘いを受けたら、授業よりも英語を話す貴重な機会なので基本的に断らないように意識していました。実際に、そういった場で英語を話すことで自信にもつながったので、良かったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	わからなかつたらすぐ聞くこと。言葉の使い方、（様々な人種の方がいるからこそ、言い方に気を配るようになった。）
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の前には、事前に予習を済ませて行ったため、授業では教授の言った内容を理解しやすくさらに充実した学びができた。恥じずに、真ん中に座って、人のコミュニケーションを楽しみながら、学習に取り組めた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業のクラスにも、部活にもその他でも友人ができ、今でも気軽に声を掛け合えることが多いため。
中間報告からの変化	後半には、より行動を起こしていったため、格段に友達が増えたいろいろなことに誘ってもらえる機会も増え、英語、知識の向上につながった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	行動を起こして、行った後半には、満足しているし、今振り返ってもよかったです。 前半で、もう少し知識を増やしたり、クラスでも偏った友達だけでなくまたま隣になった人とかにも、話しかけられたらよかったです。 学習面では、自分の予習により、よい成績もとれた。だがやはり、学部授業のプレゼンテーションなどでは、すこし恥ずかしさが残ったままにしてしまったのが後悔である。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	外国語でのプレゼンテーションスキル、プレゼンの際、前に立っても物怖じしない精神、発言やプレゼンをする際に伝えようとする力、
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標を達成するために、早めに課題を終わらせ、それをチーチャー（現地の課題やレポートを見てくれる学生）に見せて、修正してもらい、アドバイスをいただきながらよりよい状態で課題を提出できるようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生はとても優しく、友好的だった。気さくに話しかけてくれる人が多く、先生や学食で働く人も親切に対応してくれた。田舎だったが、都会が苦手な私にとってはとても過ごしやすかった。しかしスーパーがバスに乗らないと遠く、徒歩では20分ほどかかるため、重いものを購入した際には大変であった。バスも無料ではあるが、1時間に1本しかない。寮には同じNUFSから来た人がたくさんいて、語学学校が一緒に外国の方もいたため、夜集まって話したり、ゲームしたりする時間がとても楽しかった。
中間報告からの変化	特に変わってない。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では、2人で1部屋でシンク、お風呂、トイレは共有なため、掃除を相手に押し付けるのではなく、進んで行なうようにした。また、壁が薄いところもあるので、夜の時間帯は特に声の大きさや物音には注意した。しかし時々ルームメイトと夜遅くまで大きい声でお話してしまう時があったため、周りに迷惑をかけていないかと心配になり反省している。また異文化を受け入れ、それを自分も実行するよう心がけた。例えば、ドアを次の人のために持ってあげることを意識した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立大学インディアナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく英語を話すこと、毎日使うこと

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	渡航先で出会った人みんな良い人だった
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人同士で分からぬことを共有し助け合いができたことはとても良かった、また現地で友達になったネイティブの方を頼ることもとても大事だなど感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピード大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	2ヶ月間という短い期間だったが、スピーキング力の向上が特に感じる
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ネイティブの人たちとなるべく話すようにしていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	特にルームメイトを始め、たくさんの友人ができた
中間報告からの変化	自分から積極的に話すよう心がけた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とても充実した留学生活だった。周りの人たちのおかげでアメリカの文化にたくさん触れることができた

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	留学前や留学初期は「英語を聞き、脳内で日本語に訳して理解する」など英→日または日→英のステップが必要でアウトプット・インプット共に少し時間を要したが、日本語を挟まずとも、英→英といったかたちでといった形で理解できるようになったと感じる。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	疑問点があれば教員やクラスメイトに聞く。レポートなどは余裕をもって完成させ、友人に添削してもらったりアドバイスをもらったりした。積極的に英語の文献や映像を漁ったことは、リスニングとリーディング能力の向上に効果があったと感じている。ニュース記事などは英語版と日本語版どちらも読むようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	例えば友人関係の開拓などについて少々心残りがあるため満足とは言い切れないが、コロナ禍であったにもかかわらず留学ができて、新鮮な場所で学習ができたことにはとても満足している。
中間報告からの変化	変化は特になし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	授業内外、日常生活などいかなる場面においても自分の主張を相手にきちんと伝えることが本当に重要だと感じたが、その主張をするにあたって相手の意見を否定しないことに特に気を遣った。アメリカにはアメリカの、日本には日本の、人には人それぞれの常識や価値観があるため、それらを理解した上で発言が求められる。とくにコロナのワクチン接種の有無やコロナ自体の話題は特に気を付けていた。また英語はスラング的表現も多くあるため、自分が話す言葉のイントネーションや文脈が強くならないよう気を付けるため、友人に場面に適した単語を教えてもらうなどした事はよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ソーシャルワークの授業とアメリカの社会問題の授業、国際政治学の授業を受講していました。ソーシャルワークの授業では、今まで知らなかった国際的な問題を知ることができたと共に、その問題に対するアプローチの仕方やソーシャルワーカーとして必要なスキルや知識を学ぶことができました。アメリカの社会問題の授業では、離婚率や自殺率の高さやドラッグ・アルコール依存症などの被害者の多さをアメリカ社会の習慣や社会構造を理解していくことを通して原因を知ることができました。国際政治学に関しては、授業でロシアのウクライナ侵略などを例に挙げ、政治の論理的な観点から考察し理解を深めることができました。これらは語学コースでは学べなかっことなので、とても自分の教養や考え方方が広がったなど感じています。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業で教授が話すことを100%理解するのは難しかったので、予習は徹底的に行うように心がけました。テキストや事前にポストされたパワポに目を通していただけで、理解度は大幅に変わりました。国際政治学の授業が最も難しかったのですが、この授業は予習だけでは足りず、授業が終わるごとにもっと徹底的に復習をすればよかったなど反省しています。あと、授業ごとに疑問点を見つけ教授に質問したり、他の生徒とディスカッションができるばもっと楽しかったのではないかと思っています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	出会い運は誰よりも恵まれているなど感じられるくらい素敵な人たちに巡り合えた留学でした。その理由は、仲間に気が遣えたり、楽しい話から相談事、まじめな話まで様々なことを話し合える人たちだったからです。また、留学中に出会った人は皆それぞれ、やりたいことや将来のために一生懸命努力している人たちばかりでした。遊びも全力でするけど、自分の将来の夢を叶えるためにやるべきことは絶対にするというけじめがある人達だったので、私もこんな人たちになりたいと思えるロールモデルのような人たちでした。
中間報告からの変化	始めは英語もまともに話せず、どうしても日本人とつるんでしまいがちでしたが、他の留学生たちと一緒に過ごす時間が増えるにつれ、絆が深まり最後の二か月間はほぼみんな英語で会話をし、日本人以外の留学生たちと一緒に過ごしていました。最後はみんなで涙を流してお別れしました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係においては、自分は相手に興味があるということを態度や行動に示すことが大事だと感じました。自分の母語ではないため、伝え方がうまくいかないこともあります。しかし、自分が相手を大事にしていることや相手に対して関心があるということが伝われば、相手も自分に興味を示してくれます。そのため、留学中は自分からオープンマインドで接するように心がけました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ワインチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予定に余裕をもって課題やプレゼンテーションの計画を立てた。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	クラスに日本人しかいなかったため。
中間報告からの変化	特になし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	最初にもっと色々なサークルに入ればよかったです。途中参加ができない為、最初に選んだサークルが自分に合っていなくても他のサークルに入りなおすことが難しい。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ワインチェスター大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングとスピーキング能力がさらに上がった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友達を作り、リスニングやスピーキングの機会を増やした。結果、これらの能力は向上しましたが、TOEIC のリーディング試験などで使用される用語は日常会話で使用される用語よりも専門的であるため、リーディング能力は期待どおりに向上しなかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	結果的として、現地で外国人の友人を作れたため、リスニングやスピーキング能力を向上することができたが、授業や寮のメンバーがほとんど日本人であったため、英語を聞いたり話したりする機会を授業以外で作るのが最初は難しかった。
中間報告からの変化	より積極的に現地の友人と関わるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	複数の Society に積極的に参加をしたり、先生と積極的にコミュニケーションを取るようにして少しでも英語を使用する機会を増やしたため、リスニングとスピーキング能力が向上した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ワインチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	最終課題でプレゼンを行ったことで、英語で長い時間プレゼンをすることができるという自信を持つことができた。さらに、レポートやエッセイの提出もあったので、様々な資料を読んだり、自分で文章を構成する力がついたと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	冬休みに入って現地の子と交流する機会をたくさん持つようにしたので、積極的にコミュニケーションを取ることができたと思う。また、レストランやお店で迷ったりした時には調べたりするよりも、聞いたほうが自分の得たい情報が得られることもわかつたし、英語で聞いてもわかつてもらえるし、自分も言っていることを理解できるという自信につながったと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	コロナで隔離の影響もあり、寮で一緒に生活する子たちが全員日本人であったのがスピーチングの練習には向いていなかったと感じるので、少し残念な点である。しかし、文化の違いなどからくる寮でのトラブルは一切なく、楽しんで生活することができた。ソサエティーに参加することで、友達ができ、その子たちとたくさん交流できたのはすごくよかった。また、イギリスならではの体験をしたり、場所を訪ねたりすることができてよかったと感じる。そして、博物館や美術館に何度も足を運ぶことができたのもよかった点である。
中間報告からの変化	冬休みに入ったことで課題が落ちていたので、現地の子たちとの交流がたくさんできた。初めての一人旅をして、一人でもいろいろできることがわかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人の子たちと一緒に授業を受け、生活していたので、特にトラブルはなく、楽しく快適に過ごすことができたと思う。その反面、授業や現地の子と遊ぶ予定がなければ、英語を使う機会が限られてしまったので、連絡を積極的に取ったり、街に出かけて少しでも英語に触れる機会を自分でつくるように心がけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ワインチェスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力が上がった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	周りにほとんど日本人しかいなかつたため、現地の学生に積極的に自分から話しかけるようにした。机に向かって勉強するよりも英語を使う力が伸びると思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	コロナの関係で寮に日本人しかいなかつたので、友達を作るのがすこし大変だった。
中間報告からの変化	現地の学生とは、自分から関わりをもつことで交友関係が広がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から遊びに誘った方が良いと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	本や論文を読むスピードがあがったこと。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	留学後半はエッセイの提出が多く、部屋にこもりがちで人と話す機会がかなり減ってしまいスピーチングの練習はあまりできなかった。忙しく、なかなか英語の勉強の時間は取れなかったが、授業で課されるリーディングが多く、それは伸びたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フラットメイトが半年留学のエラスムスの人が多く、色々な場所に連れて行こうしてくれたり、積極的に話しかけたりしてくれたため。 また日本人も多く、みんなすごく思いやりのある人たちで、大変な時には支えあったり励ましあって頑張れた。
中間報告からの変化	最終レポートが大変だったことに加えてコロナがひどくなり、あまり出かけないようにしたため、人付き合いが減った。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本の政治や歴史について聞かれることが多かったのでもっと勉強しておけばよかったと思った。イギリスの歴史も、深く知っておけばもっと街を歩くときや人と話すときに役立ったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	基礎知識のない教科を履修したため、今まで知らなかった専門用語を学んだ。毎週課題でリーディングが出るため、読む力が着いた。更に、どのクラスも批判的思考を重視していたため、自分の意見をもって理解を深めることができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題は後に回さずに計画的に進める。授業が完璧に理解できなくて、気になるトピックや少し理解出来ているトピックから少しづつ理解を深める事で何とかついていけた。反省点は、復習をあまり出来ていなかったため、最後のテストの際に最初から見直す必要があった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学校が主催するイギリス国内旅行に参加することで、色々な都市を見て回ることが出来た。ソサエティ(サークル活動)に参加することで何とか友達を作ることが出来たが、本当に仲良くなるまでに時間がかかった。
中間報告からの変化	主にサークル活動で出会った友達、語学クラスで同じだった人との交友関係が深まった。同じフラットの友人と夕食と一緒に食べたり、その子の故郷に遊びに行くなどして、前期よりも深い友人関係を気づくことが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	冬季休暇など学校がない期間に、部屋にこもりがちになってしまったことを後悔している。時間があれば外に出て散歩したり、ほかのヨーロッパ諸国まで足を伸ばすことを強く勧める。主体的に声をかけて友達と遊びに行くことで友人と中が深まった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リーディングの課題が多かったため、留学中に受けた TOEIC で以前よりもスムーズに読解ができるようになっていた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業内で必ず 1 回は発表をするというように意識し、何度も発表をするようになると、だんだんと慣れてきて積極的に授業に参加できるようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フラットメイトと関わることが多く、またそのほとんど留学生で、全員がオックスフォードでの生活を楽しもうとしていたため充実していた。
中間報告からの変化	パーティーなどで友達の友達が来ることがよくあったので、関わる人が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	セメスターの最後は課題に追われて部屋にいることが多くなってしまった。課題をやりつつ、外に出るなどより工夫をするべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部の授業は授業の前に読んでくる本などが多くあり、リーディングの速さ早くなつたのと、重要な部分を先になんとなく理解するなど情報の取捨選択の力が上がつたと感じた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	集中が続かないときは図書館を利用するなど工夫した。もうちょっと計画的にできたらよかつたなと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	英語をしゃべる機会がたくさんあることはもちろん、色々な国から来た他の留学生や現地の学生と交流できて、日本では経験できないような様々な価値観や考え方につれて貴重な体験になった。
中間報告からの変化	学部のコースでは、大人数のクラスではなかなか距離が縮まることは難しいと感じたが少人数のクラスのクラスメイトとは仲良くすることができた。また、語学コースで同じクラスだった人とも変わらず交流を続けることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学部の授業の時は授業についていくのが大変で語学コースのときよりはあまり余裕がなく学校のサークルのような活動やイベントにあまり参加できなかったのはすこし反省している点だと思います。また、授業でももうすこし積極的に発言していけばよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	言いたいことを考えずにしゃべられるようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フラットの中で日本人がいても英語を使用するようにした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分から話しに行き、とても良好な友人関係を築けたと思う
中間報告からの変化	大人数でいることが苦手だったが、大人数でいることに慣れた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	週末は遊んで平日は勉強というメリハリをしっかりつけることによって、充実した週末を過ごせた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	TOEIC の点数が 200 点ほど上がりました
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	もう少し読書をすればよかったかなと思った

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友好関係をもう少し広げればよかったと思った
中間報告からの変化	友人が増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人とつるまない方がいいと聞いてたが、行政的に困ったことがあったときや日本語を話す友達はいたほうがいい

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	資料を探す、読む能力が上がった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	期末課題を日頃から意識して授業や授業の準備に取り組むことで、期末課題に取り掛かりやすくなつた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	特に不満はない。
中間報告からの変化	友人関係に変化はないが、後期は授業で精一杯で、あまり息抜きをする余裕がなかつた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	課題のために何度も誘いを断つてしまつたので、課題も息抜きも両立するよう更に努力するべきだつた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	医療系検索エンジンの使い方を知った。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	早いうちからエッセイに取りかかろうとしたが、調べれば調べるほどエッセイの構成がまとまらず不安になり、結局提出が遅くなってしまうという悪循環にはまってしまった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学前半は問題なく過ごせたが、後半は寮あまりいい思いをしなかったため。
中間報告からの変化	留学後半は寮生が感じ悪い態度をとるので、キッチンに行きづらくなってしまいストレスになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	冷蔵庫のドアポケットに置かれていた牛乳ボトルを床に落として割ってしまったので、それ以来そつと冷蔵庫を開けるように配慮した。共有冷凍庫がいつもいっぱいだったので、なるべくスペースを取らないように工夫した。シャワールームの排水口に溜まった髪の毛の処理を忘れずに行つた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学術的な言い回しやよく出てくる単語に慣れ親しんできた。グループワークで以前よりも意見を言えるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語でなくても内容が難しい授業も多かったので事前にできる限り予習をしてディスカッションのトピックについて考えておいたり準備しておくことで心に余裕が生まれると思った。final week にかけて切羽詰まってしまったのでもう少し余裕を持って計画を立てるべきだったと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	初めは誰一人知り合いかいなくて不安だったけど、最後にはフラットメイトに手紙をもらったり、旅行に出かける友達を作ることができたから。
中間報告からの変化	フラットメイトと話せる機会が増えた。だんだんと気の合う人がわかってきた。生活に慣れてきた反面、だれてもしうごとわった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	最初の頃は機会があればできるだけ何にでも参加するようにした。そこで知り合った人と最後まで仲良くしてもらえたので最初だけでも色々なイベントに参加してみるのは大切だと思った。三ヶ月という期間の中でもちろん大学での勉強が第一だとは思うけど、せっかくなので行ってみたいところもたくさんあり、バランスを取るのが難しかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	以前に比較して、だいぶ英語を話すことに自信を持つことができた。 履修していた教科で一緒にいたクラスメイトが、何を話しているのか聞き取れるようになった。聞き取れてコミュニケーションを取れるようになったので、親しくなれたり、課題について相談をすることができた。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	友達の中に同じ TESOL のコースを履修している友達が複数人いたので、TESOL の課題では、その友達たちに相談し合いながら課題を取り掛かることができた。また、TESOL の先生方は、Teaching journal(アセスメントの 1 つ)を提出する前に、2 回フィードバック(2 人の先生それぞれからのフィードバック)をもらえたので、より良いものに仕上げることができた。 課題を締め切り日近くに取り掛かる癖が、こちらの生活でも影響し、精神的に辛い思いをしていました。(こちらで記載するのはおこがましいのですが、自分は発達障害を患っているのではないかと疑っており、一度病院で見てもらおうかと考えております)。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	暇さえあれば、友達と集まって一緒に過ごしたり、オンラインで会ったり、ご飯を食べに行ったり、出かけたりしたから。1 人でいるときも、コーヒースタンドでコーヒーを買ってくつろいだり、買い物に出かけたりなど、余暇を十分に楽しむことができたから。 現地で作った友達は、とても親切で優しい子たちばかりだったので、留学中課題等で辛い思いをしても、友達のおかげでなんとか乗り切ることができたから。
中間報告からの変化	特にこれと言って変わった点はない。 強いて言えば、中間報告から友人ととの関係がもっと深まった点。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	・とりあえず、わからない点があれば、遠慮なく聞く（寮での生活、授業のこと、友達・お店の店員さんが何を話していたのか・言っていたのか聞き取れなかった時等） ・友達の中には、トランスジェンダーである子が、複数人いたので、代名詞の使い方に注意深く配慮した。 ・課題を遅くに取りかかる点。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	2期はストライキなどあまり授業がなかったためあまり成果は感じなかった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	図書館など活用した。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	二期ではとても仲の良い友達ができたが、一期ではあまりいい出会いがなかったから。
中間報告からの変化	自由時間が多かったため、よく出掛けていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ミスコミュニケーションが多かったので、わからないときははつきりと聞き返すこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・セントラルランカシャー大学				
留学制度	TESS I	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	後期は最終課題のためのリサーチが多くとにかく文を読んだ。英語でのレポートに慣れた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からなくてもめげないこと

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一生の友達に出会えた
中間報告からの変化	残りの時間を意識して毎日を大切に過ごした
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	意識してポジティブにアクティブに生活した

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・チエスター大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	前期よりもリスニング力が向上したため、授業をより理解できた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の理解度を上げるために、授業の関連書籍を積極的に読んだ。 グループディスカッションでもっと発言すべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	たくさんの生徒と交流を持てたわけではないが、仲が良いと思える友達はできた。
中間報告からの変化	自分から積極的に友達を誘って、遠出したり、食事に行くようになった。前期よりも積極的になった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学中だからと頑張りすぎた結果、一時期鬱状態になってしまった。この経験のおかげで、自分の限界点を知ることができた。また、自分と向き合う良い機会だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・バンガード大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	単語力の向上 英語の文章を読むスピードのアップ リスニング力の向上 良いエッセイを書く力 批判的思考
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業を問題なく聞けるようになるため、授業外でもポッドキャストや Youtube など英語を聞く習慣をつけました。また、なるべく予習を丁寧にやることも心掛けました。授業前に読んでくるべき記事が送られてきますが、ただ読むだけでなく、わからない単語を調べておいたり、内容をノートにまとめ、授業前には内容を半分くらい理解しておくことを意識しました。自分にあった最適な授業準備方法を模索することに時間がかかってしまったことが反省です。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	バンガード大学に入学した日本人がたくさんいたため、生活面で困ったことなど助言ももらえたので安心でした。 また、現地の人は親切で勉強面や生活面でたくさん助けてもらいました。 基本的に治安が良く、夜でも安心して歩けるような町でした。
中間報告からの変化	1期は、勉強に慣れず部屋にこもって勉強している時間が長かったですが、2期からは、積極的にコミュニティーに参加しました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	1期の間はコミュニティーに参加していませんでしたが、2期からは積極的に参加するようにしましたが、授業のために読まなければいけない本の量は1期と変わらないのでコミュニティーに参加した分夜睡眠時間を減らして挽回しなければならなかったです。たくさんコミュニティーに参加していろんな人とかかわることができたのは良かったですが、睡眠時間を削ってしまうことになったのは反省点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般的満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が一番伸びたと感じている。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	24時間営業している図書館を最大限活用しつつ、アウトプットの機会を増やすため積極的に現地の人と交流することを意識した。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンラインで授業を受ける生徒も多く、キャンパス内で同じ学科の友人を作るのに苦労した。
中間報告からの変化	現地でできた友人と図書館に通うルーティーンができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	キッチンしか共有スペースがないため、なかなか同じフラットのメンバーと交流を深めることができなかったことが残念だった。積極的に声をかけるべきだったと反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラスの準備で大変だったため、インプットの時間をもう少し増やせたらよかった

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人関係にもめぐまれ、楽しいじかんを過ごすことができた
中間報告からの変化	後半はより、大学外に出て、いろいろな経験をした
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	新しい人や経験を恐れない

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	アカデミックな授業、リーディング、ディスカッションにおいて成長した
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の予習をしっかりし、アカデミックなリーディングの理解する力が付いたと思います。 反省点においては授業のディスカッションでもっと意欲的になれたらと思いましたが、理解するのに精一杯でした

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	顔見知りの友達は多くできましたが、個人的に深い友達がもっと作れたらよかったです
中間報告からの変化	寮を途中で変えてみてから、フラットメイトと特に会話を楽しむことができました
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	萎縮せずに自分から話しかけ、分からることは分からないうなりに素直に聞いてみる

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスター・メトロポリタン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業中のディスカッションなども全部英語なのでリスニングは上がったと思う
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト前は、とにかく勉強し理解を深めていった。勉強していた分野が、最近研究され始めた内容だったこともあり、論文を探すのに苦労したが、何とか当てはまる論文や資料を何度も検索にかけ勉強していた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	現地では、留学が、フランス人が現地の生徒だった為、フランス人の子は、フランスの子たちで固まっていたり、現地の子は、その子たちで固まっていて、あまり交友関係を広めることができなかった。
中間報告からの変化	最初は生活面で慣れることが大変だったが徐々に慣れていったと思う
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係に対しては、育った環境の違いで価値観の違いもあったので、相手の文化や価値観の常に敬意を払って話していたと思う。また、英語で話す時も、違うニュアンスでとらえられないようなども気を付けた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスター・メトロポリタン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	Block3以降は特にグループディスカッションに主体的に参加できるようになった。日本の授業に比べて批判的思考が重要視されていることがわかった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業によっては全くついていけない授業があった。より予習に時間を割かなければならなかったと反省している。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学生同士は正規生、交換留学生に関わらず交友関係を広げることができたが、現地のイギリスの学生との交流する機会がなかった。
中間報告からの変化	中国語のクラスを履修したため友人が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	3
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	20
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	かなり英語を聞く耳が出来たと感じております。帰国の際、空港での放送や近くの人の会話など良く聞くことが出来ました。また、ちょっとした会話に対する抵抗がなくなっていることに気がつきました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	アジア系の留学生とよくしゃべる中でカジュアルな会話が良く出来るようになったとホストから褒めてもらえることが出来ました。アジア系の留学生の英語は良く聞けるようになったのですが、中東の留学生との会話が比較的少なかったので、最後まで耳が慣れることがありませんでした。もっとはやく色々な国の子達と話しておけばよかったと反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	同じホームステイ先の香港の子のおかげで、違う国出身の友人が良く出来たと感じるからです。また、その中の1人が車を持っていたので色々な場所に行くことが出来、ケロウナの行くべき所を満喫できたと思います。
中間報告からの変化	更に友人の幅が広がりました。また、いつも一緒にいる友人とさらに仲良くなることが出来ました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	今日は行きたくないなと思った日でも出かけることを意識していました。そうしたことによって、新たな出会いや、次に誘ってもらえる機会を手に入れることが出来たと思います。反対に反省していることは、ホストファミリーとの会話に少し逃げてしまった点です。ホストファミリーの英語を良く聞き取れる日と聞き取れない日があり、わからなくとも聞き流してしまうことが多くあったと反省しています。わからなかつたら聞くということをもっとはやくしていたら学べることが多くあったと思います。また、会話のなかで新しい単語を知つたらメモをとるということをすぐにすればよかったと思います。いつも夕食の際に新しい単語を知つたのですが、食後にメモすることを後回しにしてしまい、半分ほど頭から抜けてしまっていると思ったからです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語の文章を時間をかけずに作ることができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ホストマザーからアドバイスしてもらったことに関して、素直に受け入れ実践してきた。 また、授業の予習復習やプレゼンの練習に力を入れた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の友達や、カナダに一人暮らしをしている日本人の女の子など、幅広い人と知り合い、友達になることが出来たから。
中間報告からの変化	クリスマスシーズンは友達のホストファミリーの家に行って、プレゼント交換をしたり、現地で知り合ったこと旅行に行ったりと、行動の幅が広がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	コミュニケーションをたくさん取ることを目標にしていたので、ホストマザーに沢山話しかけていた結果、とても仲良くなり、帰国後も連絡を絶えず取り合っています。 反省している点としては、もう少しシャワーを短い時間で浴びられたら良かったのと、掃除をもっとしっかりしておきたかったという点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング、スピーキングの英語スキルが向上にしたように感じた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	留学はじめの時にもっと積極的にコミュニケーションを取れば良かった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な人種の人達との交流で、いろんな文化と触れ当てたので良かったです。
中間報告からの変化	特に変わりなく沢山交流が出来た
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	どうしても英語での会話なので上手く伝わらないこともあったが、それもそれで良い経験だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	4
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	CAD150
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	リスクを恐れず、常にチャレンジをすること

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	本を読むのが速くなりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題の時間を効率的に作るべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーがとてもいい人だった。就活終わったら会いに行きたいくらいです。
中間報告からの変化	自分から話しかけるようになりました。広く交流関係を作ることができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	会わない人とは無理して付き合わなくともいいことを学びました。世界は広いので、たくさんの人と出会いたいです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	5
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	十分あつた
教科書購入の必要/金額	CAN 77 + CAN 160
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業内で扱う文法等は日本で既に習ったもののが多かったので理解がしやすかったです。私はリスニングとスピーキングが特に苦手でしたが、留学開始時よりもどちらも成長したと思います。ライティングも、今までスムーズに書くことができず時間がかかっていましたが、留学してからはテスト時間内にエッセイを一つ書けるほどになり、構成や考えを英語でまとめるのが上達したのかなと思います。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	先生によく質問しに行って話す時間を多く作りました。また、知らない単語や文法は実際に自分で文を作ったり単語帳アプリなどで繰り返し学習すると定着しやすかったです。英語に触れる時間を長くしようと思い、日本で使っていた単語帳は置いていましたが、新しく単語を覚えて理解するのには持つていてもよかったです。また、帰国直前でこのままじゃだめだと思いコミュニケーションも増やしたので、もっと初めの方から積極的に英語を使う機会を自分で増やせば良かったと後悔しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	タイ人の友人ができて、彼女の英語は聞き取りやすく、ネイティブのように話すので、特にその子のおかげで英語のインプットアウトプットがたくさんできました。ただ、他にも様々な国から来た友人や現地の友人を作つておけば日本でもコミュニケーションが取れたと思うので少し反省しています。
中間報告からの変化	最後には積極的にホストファミリーやクラスメイトとも関われたのでよかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人がいると日本人同士で集まりがちですが、やはり現地でしかない出会いを大切にするべきだと思いました。友人がいれば時間を無駄にすることなく勉強を相談できたり遊びに行けるので、積極的なコミュニケーションが大事だと思います。誘われたら危ないこと以外は承諾して一緒に色々経験することも大切でした。お互い聞き取れないことがよくあるので、聞き返したり質問する際に失礼のないような英語を使うべきだと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語での授業や課題に慣れてきて、課題を効率よく進められるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業についていくために、授業前に次の授業のテキストを読んで頭に入れておくのがよかった。しかし、教科書をよんで予習することが2期の最初はしっかりできていたが、課題が増えるにつれ疎かになっていたのが反省点。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	カナダならではの多種多様な人たちとの交流が楽しめた
中間報告からの変化	友達の輪が増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学校でのイベントに積極的に参加することで新しい友人ができる 家では極力部屋に閉じこもらないようにした

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	以前よりも授業の内容が理解できるようになり、プレゼンでも自信をもって話せるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト前には、授業でやったことを細かく復習し、わからないことがあつたら質問した。 課題の面では、いつも締切ギリギリで終わらせていたのでもう少し余裕をもってやればよかったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホームステイ先にも恵まれ、様々な国の人とも友達になることができたから。
中間報告からの変化	以前よりもクラス以外のかかわりのない子とも友達になれるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から勇気を振り絞って話しかけるようにした。連絡先を交換してからは自分からメッセージを送り連絡を取り続けるようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分の意見や考えを積極的に伝えることができるようになったと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語を英語で考えるよう努力したのでその成果が現れたと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	世界中からの友達がたくさんできたからです。
中間報告からの変化	後期は学部の授業を受けることで、一気に友達の輪が広がりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかく誘意には乗るようにしました。そうすることで、友達の友達のように輪が広がっていきました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	話す力がついたと思います。（現地の友達にも、来たばかりの時よりも話せるようになっているね！と言われることが多くなりました。）
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目標は完全には達成できませんでしたが、テストや課題などの目の前の事に全力で取り組んだことで、語学力は確実に伸びたと思っています。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	同年代が少ないことはかなりつらく、思い描いていた留学と違った部分も多かったですが、結果的にとても良い友達と出会うこともでき、楽しかったためです。
中間報告からの変化	現地の友達ができ、かなり親しくなることが出来ました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分からコミュニティに参加したり動いたこともありましたが、十分ではなかったなど少し反省しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中間報告では70・80%しか理解できていないと書いたのですが、二学期目が始まった時ぐらいから授業中はたまに理解できない時があるレベルまで上達することができました。またそんなに複雑、難しい単語を用いない文章での会話は割とスムーズにできるようになったと感じます。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	単語帳をノートに書いたり、毎日一時間ぐらいはフランス語のテレビを見るようにしていました。あと少し受け答えができるようになってからは学校で積極的にクラスメイトにしゃべりかけるように心がけていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	同年代の友達や知り合いは少なく感じましたが、年齢関係なく仲良くできる友達が結構作ることができたと思います。
中間報告からの変化	上手く受け答えができず、相手から質問されて答えるっていう感じの会話が中間報告までは多かったですが、自分からちゃんと質問を無理なくすることが出来るようになって、最初から仲良かった人とももっと中を深められた気がします。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分は元々そんなに気にしない質なのですが、思想の違いとかには気を付けていました。自分の固定観念と違った考え方を持っている人がいても頭ごなしに否定しないようにしていました。ワクチン不要論など。また文化圏・思想が似た東アジア系の人達と仲良くなりやすく固まりやすいと思うのですが、色んな国の人と仲良くなれるように少し配慮しました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカーカカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力とスピーキング力の向上
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	沢山出る課題を一つ一つ丁寧にクオリティ高い成果を出せるように努力を尽くしたこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	苦楽を共にし、心から分かり合える外国の友達ができたから。
中間報告からの変化	留学後半になるにつれ、友達と学校外で遊ぶ機会が増えたこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	なるべく平日に課題を終わらせ、土日は友達と遊ぶ時間を作ったこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	4
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	Canada doll 400
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカーカカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキング力、リスニング力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	全ての課題に全力で取り組んだ 毎日20分のライティングジャーナルが効果的だった 日本人の友人と日本語で話しがちだったのが、英語を話す機会を減らしてしまって、改善すべき点だった と思った

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	年齢、性別、全てのことに関してバイアスを持たない人ばかりで、話していく自分の視野が広がった。
中間報告からの変化	後期に入ってから友人と遊ぶ機会が増えた。 それによって英語を話す機会も多くなり、現地の文化を知ることもできた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	色々なイベントに積極的に参加することで、交友関係も広げられたし、英語力をより身につけることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカーカカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	やりきる根性
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地のテレビを見ることがリスニング力向上に役だったと思う

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分自身成長できたし、思い出もたくさんできたから。
中間報告からの変化	色々な国の人と関わって、社交的になった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	考えすぎずまずはやってみることを大切にすると貴重な経験が沢山できると思う

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカーカカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語のリスニング、ネイティブに近い発音、スピード、音のつなげ方を学んだ
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語を使うことが一番効率のいい勉強法でした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホームステイ、友達、先生、地元の人々らすべての人たちと仲良く、英語で交流できたから
中間報告からの変化	もっと仲良くなれました
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかくみんなの良いところを見つけ、褒める努力をしました

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカーカカレッジ				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	後期はほとんど学部の授業を受講し、更なる英語力の向上を実感することができました。生活面では上手く自己管理もすることができ、効率よく効果的な勉強方法を見つけることが出来ました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	殆どがオンライン授業で、リアルタイムの zoom meetings なども限られていましたが、毎日学習環境が整っている大学の図書室で朝から夕方まで 8 時間、勉強したり課題に取り組んでいました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	色々な国籍や年齢層異なる生徒と共に勉強することで、価値観について学んだり、視野を広げることが出来ました。
中間報告からの変化	後期は学部授業を 5 つ受講したこともあり土日も夕方も常に多忙にしていたため、ホストファミリーや友人との時間をとることが難しかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かったと思う点は、Student Ambassador という生徒会活動のようなグループに参加して積極的にイベントやアクティビティに顔を出したことです。特に配慮した点は、大学内に 10 人以上日本人の生徒がいたため、出来る限り日本語での会話を避けていたことです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・フレーザーバレー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業の予習の仕方や授業内容を理解できるようになった。意見も述べられるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく積極的に英語で友達に話しかけることができた。また、毎授業前に2時間ほど教科書の該当箇所を読み事前に授業内容の理解を深めることができた。 エッセーなどを沢山書いたり英語で日記を書くことで英語で文章を書くスピードや文章の骨組みを考えるスピードが上がった。 単語などをメモしておいて復習するなどをすればよかつたが、課題に追われてしまい復習を疎かにしてしまった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	30カ国以上の出身の友達ができ新しい文化を沢山知ることができたのはとても良い経験だった。また、コロナ禍という事もあり私しか正式な日本人交換留学生がいなかったため4年間通う学生達と仲良くなり交換留学生という立場では見えてこないような事まで気づくことができたと思うため。また、カナダの学生だけでなくヨーロッパからの交換留学やアフリカ、中東、アジアなどからのインターナショナル生がいたため世界中の人と会うことができたのはとても貴重だったため。 一方で、英語がだいぶ慣れてきてからは、4年間通う日本人学生と一緒にいる機会が多い時もあり日本語を使ってしまう時間が増えてしまったのは少し後悔している。
中間報告からの変化	日本語のクラスのアシstantをし現地で日本語を勉強している学生のサポートとして日本語を教えたり、日本人の先生がどのように日本語の授業をおこなっているのかを見るのはとても勉強になった。 また、友達と Japanese culture club を作っていくつか自分たち主催のイベントを行ったことで友達の幅が広がり、深い中の友達もできた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かったと思う点 ・沢山大学のイベントなどに参加して新しい友達と会う機会を増やしたこと。特にスポーツ系のイベントは英語力があまりついていない時でも仲良くなりやすかったため、とても良かった。 ・部屋に閉じこもるのをなるべく避けて、寮の勉強スペースやキッチンなどにいるようにしたため、寮生や大学について気づくことが多く友達作りにも役立った。 ・始めの方は日本人の友達を避けていたけれど、いざ緊急事態の時に頼りになるのは日本人だったため、その後関係を良好にしておいて良かったと思うことが多かった。 反省点 ・ルームメイトが衛生面が悪く、何度も部屋を汚されたり私の食器を使ったり、私の食料品を勝手に食べたりとされることがあったが、始めは強く言うことができず悩むことがあった。 その後話し合いなどをして注意することができたがもう少し早く言つていればストレスは溜まらずに済んだと思った。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	フランス語も英語も以前より聞き取れるようになった。長文を読むことに慣れた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の予習、復習に時間をかけることができた。フランス語でニュースを読んだり、ラジオを聞いたりすることで新しい語彙や時事を学べた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	多少の不便はあるものの問題なく生活はできた。コロナによる制限も徐々に解除されて外食なども自由にできるようになった。
中間報告からの変化	同じ寮に住んでいる友人や日本語を学んでいる友人ととの交流が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	どの授業でもクラスメイト同士が授業の前後や休み時間に会話することはなく、授業で友達を作るのは難しい環境だったと感じた。Jumelage interlinguistique という制度に申し込み、日本語を学びたいフランス人と出会うことができた。 私生活は出かけることも増え、観光も十分楽しめた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・モントリオール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語のライティング力が向上した。 フランス語の発音の授業では発音記号の勉強から始まつたため初見の単語も難なく発音することが可能になった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス語の授業より英語の授業の方が大変だった。フランス語のクラスでは感じなかったが、他国の人と比べ圧倒的英語力の差に絶望。 地道に単語力や熟語力をひたすらつけていくのみ。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	コロナ禍でオンライン授業の時期もあったため友達を作ることが普段にくらべ困難だったが学校だけでなく、趣味などの他のコミュニティーに行くことで友達ができた。
中間報告からの変化	前期にくらべ後期は友達との距離が一気に縮まり、コロナの規制も緩和されたため一緒に外出する機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	貴重品の管理をしっかりとすること。 モントリオールの冬はとても寒いため日本からヒートテック持参必須。現地にもユニクロがあるが高い。コートやブーツなどの衣類は現地調達するとよい。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	Academic course で必要となる授業の受け方、プレゼンのやり方、エッセイの書き方など、十分に吸収できたと感じる。 リスニングスキルが上がった。 スピーチも留学当初よりも向上した。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日コツコツとやるべき事をこなしていく事をこころがけた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達の輪を広げられ、濃い時間を過ごせたから。また彼らからそれぞれの国の文化の違いなどを学ぶ事ができたから。
中間報告からの変化	さらに多くの出会いがあった。プラスの影響を与えてもらえた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化やバックグラウンド、価値観はそれぞれ違うものであるという前提を忘れずにもっていたため、その違いの発見を楽しめた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	人前で英語を話す力が身についたと思います。授業では毎週小テストがあり、そのなかにはスピーキングのテストもありました。また、30分プレゼンを通して、話し続ける会話力と自信を得ました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目標としていた成績80%以上を達成するために、ひとつひとつの課題と毎週のテストで手を抜かないように勉強しました。毎週テストがあると、「一週ぐらい…」と思つたり通常の課題の多さから週テストのための勉強時間が限られたりしましたが、毎朝30分図書館で勉強する時間を作ったことが成績の結果に繋がりました。また、ホームステイ先の家族と毎日何時間も話していたことが、リスニングとスピーキングの向上に大きく関わっていると思っています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	レイクヘッド大学は毎週イベントが開催されており、そこに参加することで友達の輪を広げられました。また、日本人が非常に少なく、NUFSから一緒に留学している二人以外と日本語を話すときは一切ないうえに、英語で話すときもあったのでモチベーションの高い学生と一緒に留学できたことでお互い成長できたと思います。
中間報告からの変化	中間報告までは語学学校で出会った友達のみで遊ぶことが多かったが、後半にはイベントで出会った子と二人だけでご飯にいったり、休日には学部授業を履修している子たちと一緒に過ごすことが増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホームステイにして良かったと思っています。学校では世界各国の留学生と友達になることができ、家ではホストファミリーの友人と仲良くなり、訛りのある英語とネイティブスピーカーの英語の両方に触れる時間を作ることができたからです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ディスカッションの時に、積極的に自分の意見を言うことができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	今回の語学学校のクラスが、一番上のクラスだったため、自分にとっては難しい内容でした。なので私は恥ずかしがらずにどんどん先生に質問したり、アドバイスを求めました。自分にはなかった考えを得ることや、アドバイスをもらうことができたので、良かったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	クラス以外の友達とはとてもいい関係を築くことができました。クラスメイトは、異文化の人が多く、日本の授業の受け方と違ったので、少しストレスを感じた部分もありました。
中間報告からの変化	会話中にわからない単語や、聞き取れなかったことを流すのではなく、すぐに意味を教えてもらったり、もう一度言ってもらうようにお願いするようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本のことたくさん伝えることができ、色々な文化や言語を知ることができ、たくさんのことを得ることができました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	耳が慣れて教授が言っていることがなんとなく理解できるようになった。効率の良い復習やテスト勉強が分かるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	講義で使ったパワーポイントは全てムードルに載せてくれるのでそれを見て授業の復習をした。講義の場で完璧に理解するのは難しいので復習がとにかく大切である。歴史などは背景知識がないとわからないことがあるので、十分に理解するために日本語で調べることも大切だと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	勉強や生活面で友人やホストファミリーからたくさんサポートを受けて、精神的にも身体的にも病むことなく留学を終えることができたから
中間報告からの変化	友人やホストファミリーが誕生日を祝ってくれたり、帰国する時にメッセージカードやお菓子をくれた。帰国後もメッセージのやりとりをしているのですごくいい関係を築けていると思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	海外は日本人ほど「察する」文化がないと思う。なので要望があればはっきり言うことが大切だと感じた。また、ホームステイ会社やPCR検査を受けるための医療機関など外部とやり取りすることがあったが、日本ほど仕事をきっちり行っていると感じなかった。メールの返信や手続きが遅いと感じたら催促するのが良いと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	人に話しかける時、頭の中で英文を考えずともスラスラ出てくるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	一日のスケジュールを前日のうちに組むとやるべき事が明確になるので予定通りに提出物等を進められた。反省点としては、リーディング量が多すぎて手が回らず授業前に読むべきものを読みきれないことがあった。完璧にひと単語ずつ理解するのではなく文脈から推測する力を養うべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	Conversation cafe や、その他イベントで新たな生徒と繋がる機会があり人脈が広がった。
中間報告からの変化	授業が完全オンラインになったことで、授業を通じて友達を作るということが出来なくなったのが残念だった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の英語が分からぬ時、適当に相槌を打つことがあったがしっかりと聞き直した方が結果的に円滑なコミュニケーションに繋がると感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スピーキング力、英語長文を読むこと
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	時間があれば友達やホストファミリーと一緒に過ごし、英語を聞いたり話す機会を増やした、英語の長文を読む時に声に出して読むと理解しやすい、

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山の人と関わることができ、いろいろな価値観を学べた。
中間報告からの変化	友人と遊ぶことが増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達を積極的に誘って遊び、英語を使う機会を増やしたこと。生活リズムが崩れないように気をつけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	私は1学期目に語学コースを履修していたので、最初は学部授業の教授の話すスピードが速く感じて難しかったですが、徐々に理解がしやすくなっていたので、リスニング能力は上がったのではないかと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎週何十ページもリーディングを進めなければならなかったので、コツコツ地道に毎日読み進めていくことが大事だと思いました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	オンライン授業で友人を作ることが難しかったですが、ボランティアや大学のバディー制度などを通して作ることができたので良かったです。
中間報告からの変化	学部授業を受け始めたことで、語学コースでクラスが一緒だった人以外ともあまり多くはないですが交流を持てました。また、ホストファミリーが仕事で忙しくしていることが多く、夕食の時間以外に家でゆっくり英語で話す機会があまりなかったのですが、途中で他の学生がホームステイ先に来て、大学の授業だけではなく家でも英語を話す機会が増えて良かったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	オンライン授業でキャンパスに通うことがなかったため、授業で新しい友人を作るのが少し難しかったですが、バディーグループやランゲージパートナー制度、学外でのボランティアなど、参加できるものには積極的に参加して交友関係を広げることができたので、大学の留学生支援制度や学外の活動に参加できたのは良かったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダーラナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スウェーデン語の授業のおかげもあって、レストランなどでスウェーデン語で注文できる程に成長できました。まだ勉強は必要ですが、英語で話すことに抵抗を感じなくなりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	スウェーデン語の勉強には Duolingo というアプリも使用しましたが効果があったと感じています。 また、レポートなどの課題を行うには大学の図書館や、勉強スペースを利用して行うとともに集中できました。 もっと早くから利用していればよかったですと感じています。 ダーラナ大学には日本語学科もあり、その学生とオンラインで交流会を行いましたが、英語面でも日本語の文化の面でもとても良い勉強になったと感じています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	スウェーデンで出会ったスペイン人の友人を尋ねて家に泊めてもらうほど仲良くなれたり、近くに住んでいるスウェーデン人の友人には家族ぐるみで仲良くしてもらったりとても充実していました。
中間報告からの変化	序盤に出会った友人とより仲良くなれました。生活にもだいぶ慣れて、一人で少し遠くに出かけることも増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	話しかけたい、言いたいと思ったことはできるだけためらわずに伝えることは実行してよかったですと感じています。後半から就職活動も本格的に始まり、勉強と就職活動のバランスを取ることが難しく感じるときもありました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	スペイン・グラナダ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	政治学部で国際関係を学んでいたが、それに付随してさまざまな国の人とそれぞれの視点で問題を議論できること。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	常に目標を高く設定したことでモチベーションを上げる事ができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困った時も助けてくれる友人が多く恵まれていたと思う。
中間報告からの変化	留学生の友人ともスペイン語で話すようにしたこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	一学期に多く友人ができるので満足してしまい二学期はあまり新しい人と出会う交流の場に足を運ばず新しい出会いを求められなかった。しかし、寮の友人やクラスの友人と深く仲良くなれたと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	スペイン・マラガ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	最初はあまり理解できなかった英語での経済学やビジネスが次第にわかるようになり、理解ができるようになりました。主に経済学への理解を深めることができました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したことは、授業が終わったらすぐに復習をし、忘れないうちに勉強を重ねました。反省している点は、もう少し頭を柔らかくし、色々な角度から経済学を考える容易にしたいと思いました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な国の友達を作ることができ、非常に充実した友人関係を築くことができたからです。留学生活としてはスペイン人の方々が非常に優しく、非常に落ち着いて生活できました。
中間報告からの変化	日本にいるときよりも友達と遊びに出かける機会が非常に多くなり、コミュニケーションも日本にいるときよりもさらに好きになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	空いている時間は授業の復習などに当て、そうでない時は友人となるべく時間を共に過ごしたことが非常に良かったと感じています。世界の様々なことを知り、かつ英語のみの会話だったので非常に自分の英語力を伸ばすことができました。反省している点としては、一人暮らしなので津面倒くさくなってしまうのですが、食事に気をつけて体調管理をしっかりするべきだと感じました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・ニュルティンゲン－ガイスリング大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	一期に学んだ経済の内容を、二期のグループワークで役立てることが出来ました。また、他の留学生の性格も理解する事が出来たため、チームワークをより充実させることができたことが成果だと感じています。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	効果があった勉強法：教授が推薦するテキストブックを読み返す→授業の理解度を深めると同時に英語力も向上することが出来ました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	MBA 学生から、ドイツでの大学院の情報を知れた点が良かったです。 また、共通の目標を持つ留学生と知り合いになり、お互いにモチベートできる点が良いです。
中間報告からの変化	後期は、就職活動に専念したため、友人との交流を制限しなければならず、つらい時もありました。そんな時も、友人と話すことで、気持ちをリフレッシュすることができました。 2期は積極的にパーティーに参加することで、ヨーロッパの文化を満喫することができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かった点：ルームメイトと共有バスルーム使用に関するルールを事前に決めていた点です。 配慮した点：友達に日本料理を作る際は、vegetarian, veagn かどうかを事前に確認しました。 反省している点：仲良くなりたいと思った生徒には、もう少し積極的に話しかければ良かったなあと思う時があります。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ドイツ語の上達、文化を学ぶことができました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	色々な学生との交流をし、たくさんのこと学びました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	特に問題もなく過ごせました。
中間報告からの変化	より仲良くなれました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手について疑問に思うことは積極的に質問していました。文化的な違いを知ることができました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語でレポートなどを書くのにあまり時間がかからなくなった。また、ドイツ語での日常会話に以前より慣れた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日常生活でわからない単語などがあれば遠慮なく聞くようにした。また、発音を練習して自信がついたため、躊躇いなく話せるようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	文化や宗教など、異なることが多くあっても、お互いに尊重しあい良い関係を築けたから。
中間報告からの変化	向こうから話しかけられるのを待たなくとも、フランクに話しかけに行けるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	気が乗らない時は無理して誘いに乗らないこと。相手は意外と気にしていない。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自分の一番伝えたいことは何なのか、それを相手に伝わるように話す工夫ができるようになった。(日本語で言いたいことをそのままフランス語で言わないようになった)
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス人との関わりを常に持つようにして向上心の維持に努めた

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	本当に大切にしたい友人との関係は良好であったが、クラスメイトや知り合い程度の人たちとの交流に自発的に参加していなかったため
中間報告からの変化	馬が合わないと感じたら無理に続けないようにし、より大切にしたい人たちとの時間を増やした
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	一対一での時間を大切にし、お互いの気持ちを理解できた点がよかった。文化の違いによっても伝わり方が変わってしまうため、言い回しには注意を払った。人の気持ちを蔑ろにしてしまった点

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	ほとんど理解できなかった
学習成果	リスニング力が少し上がったこと。集中して聞けば友人の話していることが半分以上わかるようになったように感じた。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	効果があった勉強法は、リスニング力を上げるために周りのフランス語を聞くこと。教材のフランス語を聞くより興味も持てるし、わざわざ時間をとって勉強する必要もなかったのでコスパはいい方だと思う。 反省点は、授業の復習や予習を満足いくまでやりきれなかったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本に帰ってからも連絡を取り続けられるような、親切で大切な友人がたくさんできたから。荷物の受け取りなど困難もあったけどそれもいい経験だったと思えるから。
中間報告からの変化	中間報告時と変わらず、頻繁に友人と会ったり出かけたりしていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地には日本人留学生が私の他に 10 人程いたが、日本人と関わりすぎないように配慮はしていた。日本人と会う時もフランス人を誘ったりして、できるだけフランス人と時間を過ごすようにしたおかげで深いかかりの友人が増えた。 ただ、フランス語ペラペラな日本人の友達と一緒にいる時、その人と比べて自分のフランス語力が恥ずかしくて話すことすら億劫になったり頼ってしまうことがよくあった。フランス語を直してもらえるチャンスだと捉えて勇気をだすべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般的満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・エクスマルセイユ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	<p>最初の頃は現地の友達と大人数で食事をしていても、話についていけず発言できないことが多かったが、最後の方は話に入り切るようになっていた。</p> <p>教授が話す内容もだんだん理解できるようになっていた。なぜか以前と比べて英語の理解力も上がっていた（英語の授業は取らなかった）</p>
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	<p>分からぬ単語があるときは仏仏辞典を使って調べて、類義語や対義語を調べてできるだけフランス語で理解しようとした。</p> <p>フランスのメディアや企業のインスタグラムをフォローしてストーリーや投稿を見る。SNSに投稿するときはフランス語で投稿する。</p> <p>フランス人にフランス語を使いながら日本語を教えたりした。</p> <p>初めて聞いた単語や表現はメモに記録してたまに見返した。</p> <p>反省：授業で理解するにあたってフランス語で理解することに固執して、内容がなかなか頭に入らなかつた。わからない内容（特に専門的な分野）はもっと日本語で調べたりしてもよかったと思った。</p> <p>勉強するときは一人ですることが多かったが、もっと友達と一緒に勉強する機会を増やしてもよかったと思う。</p>

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学には様々なバックグランドを持った人がいて、国籍や経歴、年齢、セクシャリティも違う人と友達になれたことで視野が広まった。
中間報告からの変化	留学後半、日本人の女子学生たち少し距離をおかれるようになったのでちょっとショックだった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	<p>やつてよかった事：最初の頃は、食べたいものを好きなだけ食べていたが食費がとても高くついたので、主食は基本パスタにして、食べ歩きや外食は控えるようにした。</p> <p>大学内で週1回物資の配給があったため、そこに行って食料や衛生用品で無料で手に入れていた。</p> <p>友達にされていやだったことや不満があったら、伝えるようにした。それがきっかけで私から離れていく人もいたが、私の事を大切にしてくれる人は、そこで考え方直してくれたりしたので結果的に自分に合う人とそうでない人を見分ける基準の一つになった。</p> <p>基本夜は出歩かないようにして、夜に帰宅する際はバスを使ったり誰かと一緒に帰ったりした。事前に連絡がない場合は、ドアをノックされても出ないようにした。</p> <p>反省：留学後半、帰国が近づくにつれ帰国後のこと、将来について悩みだして一日中倦怠感が続き、精神的に不安定になった時期があったのでカウンセラーやセラピストの元に行けばよかった。（フランスでは、大使館のサイトを通じて予約すれば、無料で日本心理士のカウンセリングを受けれられるサービスがある）</p>

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・カーン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業や日常生活で話されるフランス語は大体理解できるようになった。ある程度の自分の意思も言語化できるようになっていた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テストやプレゼンの準備などがありなかなか留学の後半は自分の勉強の時間を確保することは難しかった。基本的に日常生活で、他の言語に頼らずにフランス語のみで生活していた事、またフランス人の友達と過ごす時間を増やすことが最も重要で、自主学習（文法など）が一通り勉強し終わったら、とにかくそれを会話の中に織り交ぜて話すことを意識しながら話すことが何より重要だということが分かった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	異国の地で多種多様な国籍の人達と友好関係を築くことができ、フランス語の他にも沢山の学びがあった。そういう人たちや、フランス語ネイティブの人々との共同生活をしていく中で、お互いを高めたり、教えたりできる関係があったから。日本においては経験できなかったことが経験できたので、今回の留学にはとても満足している。
中間報告からの変化	中間報告の時よりもさらに友人が増え、より充実したものになった。序盤から仲の良かった友人とはさらに仲が深まり、一緒に過ごす時間も増えたため、フランス語を話す機会も必然的に増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	基本的に一人で集中して勉強したい時間以外は、なるべく部屋にこもったりせず人目のつくところにいるようになっていた。普段の生活圏内であれば基本的に話す人が身の回りにいたので、そのたびに会話ができた。しかし、自分一人のための時間と友人と話す時間のバランスをもう少しうまく調整していれば、自主学習がよりうまく友との会話に取り入れられたのではないかと今では思っている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・グルノーブルアルプ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	まだまだゆっくりではあるものの、日常会話レベルまで上げることができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	やはり一人で机に向かうよりフランス人と直接話すことが言語習得の一番の近道だと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フランス人の友達だけでなく、他の国の友達もできたから。
中間報告からの変化	以前は他の国の友達は一人もいなかったが、同じフランス語を学んでいる友達ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	前期は留学生向けの授業の存在をあまり認識しておらず履修できなかつたので先にもっとリサーチするべきだったと感じました。後期は留学生向けの授業も履修できたので、他の国の留学生と友達になれました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・コートダジュール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	街でフランス人と話す自信がついた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎週積極的に出かけるようにし、話す・聞く練習をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友達はできたが、周りが自分の様な留学生ではなく、既に働いている人たちばかりだったので、なかなか時間を合わせるのが難しかった。
中間報告からの変化	新しく多くの友達ができ、毎週の様に出かけていた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達との誘いはできるだけ断らず、積極的に外に出てよかったですと思っている。もう少し、フランス人のコミュニティを広げたかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第3大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	フランス人同士の会話を聞いていて、ほぼ全て理解出来る
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	会話による勉強が一番効果があったが、机に座っての勉強を充分やらなかった

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友達はたくさん出来たが、フランス人の友達を作ることはやや難しかった
中間報告からの変化	フランス人と友達になることにこだわらずに、気が合う人と時間を過ごし、とても良い経験が出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	1学期目から積極的に人と話せばよかったと反省しているが、最終的には満足な友人関係を多く築くことが出来た。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業で、先生の言っていることが理解できなかっただという場面が最後にはほとんどなくなった。 スピーチは未だ苦手ではあるが、授業で日本の変わっているところなど積極的に発言できるようになったよ うに思う。また、毎月末に行うテストの点数が20点くらい上がった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	初期の頃は先生の話を理解することすらできなかつたので、授業を録音して聞き返したり、分からることはクラスマートにフランス語を使い助けを求めたりしていました。続ける内に授業で先生が何を言っているのか分から ないという場面は大半無くなり、逆にクラスマートに授業について質問され教えるという場面もあった。また月末 のテストは中々思うように点数が取れなかつたのですが、放課後図書館に行き友達と勉強したり、寮で知り合 ったフランス人の友達に教えてもらつたりし、最終的には自分の納得できる点数を取れるようになりました。反省 点はリスニング能力が思うように伸びなかつたことです。あまりフランス語を聞くという機会を授業以外で多く 作れなかつたということが原因です。全くなかつたわけではないが、学校でフランス人のお友達はできなかつた。寮 で知り合つたフランス人の友達たちはみんな日本語を勉強していたので会話はフランス語でもわかりやすいよう に話していました。実際に街にててフランス語を聞くと如何に先生やフランス人の友達たちがフランス語学 習者に理解しやすいように話しているかをすごく感じる場面が多々あつた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	フランス人の新しい友達はできたが、大学でフランス人の友達を作ることはできなかつた。
中間報告からの変化	寮でできたフランス人の友達と話したり、買い物に出かけたりする機会を持てたことがすごく嬉しかつた。また、フ ランスの文化を体験することもできた。クリスマスはフランス人の友人の家族と過ごしたり、お正月は別の友人の お家に行つたりとすごく楽しかつたし、フランス語を勉強するいい機会にもなつた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	いろんなことに挑戦できたのはよかつたと思う。例えば1人旅に行つたことはすごくいい経験になつた。いろんな ハプニングが起こるがそれに対応していく中で自分自身の成長を感じられた。またセキュリティソーシャルや郵便 局、交通機関での問題は多発するが、今となってはそれがいい経験だったようにも思う。フランス人と話す機会 が中々作れなかつたので、いろんなところに行き、どうなつているのか、どうしたらいいのかとフランス語で聞きに行 くのは大変だったが日本ではあまり体験できない良い経験だった。 特に生活面において配慮していた点はコロナ対策についてです。ほとんどの期間コロナが大流行していたので 留学中、特に帰国前は気をつけて感染対策を行つていた。 反省点としては、はやり大学でフランス人の友人が1人もできなかつたことだ。正直言えば本当に大学で関わ るフランス人は先生と留学手続きなどを行なつている部署で働いてる人のみだつた。学生と関わる機会はな かつた。フランス人の学生も履修している英語の授業は受けることができたので、受けとけばよかつたと後悔し ている。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力が上がったり、使う語彙の種類が増えた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	その日のうちに分からなかった部分を復習する。その日のうちにできなかった時は、最低でも週末までにはその週の分の理解を完了させる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスのみんなが仲が良かったのに加え、特に仲がいい友達とは休日も遊んだり、担当の先生もいい人ばかりで交友関係に恵まれたから
中間報告からの変化	大きく変化はないが、変わらず友達と交流を深めたり節約を心がけた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	コロナの時期ということもあって旅行や出かけるだけでも気を使わなければいけなかった。良かった点は積極的にクラスのみんなとコミュニケーションを取ったこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日常会話の中でよく使う表現や言い回しをいくつか使えるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の人と喋る ラジオを聞く

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	色々な人、文化、環境の中で生活できたから
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	言いたいことをフランス人相手には遠慮なくいつでも問題なかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告の時は、相手の言っていることを理解し簡単な返答をするのみでしたが、両額の終わりごろにはさらに細かく自分の意思を伝えることができるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習面の成果としては、私の通っていた大学では二ヶ月で自動的に上のレベルの授業に移動するのですが、はじめはリスニングと長文の問題レベルの差に驚きましたしかし、自宅での勉強のおかげで二ヶ月目のテストではここまで苦手意識を感じませんでした。 しかし、反対に中間報告で上げた目標の現地の人と話す。という目標を十分に達成できなかったのがとても残念です。原因としては、コロナ患者の急増による不安と、授業のレベルについていけるかの心配で1月は自室にこもることが増えたからです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	私の通っている大学の言語コースは生徒の入れ替わりが激しかったため、友人ができてもいなくなってしまい、また1から関係を築いていかなくてはならないという問題があったので苦労しました。しかし、そのおかげもあり、留学前には自分から人間関係を築くため行動するということが苦手でしたが、今は苦手意識があまりなくなりました。
中間報告からの変化	中間報告後から、コロナ患者の急激な増加に加え、授業のレベルの変化に対応しきれずに1月は授業内ではしかフランス語を話す機会がありませんでした。しかし、2月になってからは、1月に自宅学習のおかげで授業についていくことができるようになりました、休み時間や、授業終わりに友人と話すことができ、最後の1ヶ月が一番自分自身のフランス語能力が伸びた時期だと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	渡航したすぐの時にはフランス語を聞きとるのが難しいことも問題でしたが、なによりも自分から説教的に行動し始めるのが遅すぎたことをとても反省しています。 よかった点としては日本語に興味を持っている海外の方がたくさんいたので日本語を教えたりするととても喜んでくれました反対に、対手の国の言葉や文化を教えてくれたりとフランスの文化のみではなく、多くの世界の文化、言葉に触れることができました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力、語彙力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日コツコツ勉強することが1番だと思いました。また自分なりの勉強方法を見つけることが出来ると伸び率が良くなると思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いろんな国籍の友人を作ることができ、充実した生活を送ることができました。
中間報告からの変化	グループワークをするうちにクラスメイトとより仲良くなり授業後に一緒に出かけることが増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の学生やクラスメイトとご飯に行ったりお出かけしたりしましたが、受け身だったのでもっと自分から誘ってみてもよかったですかなと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	話す力には、まだまだ余地を感じるが、リスニング力や碎けた会話の理解力は85%ほど、どんな人の会話も理解できるようになった。また授業でも他の生徒と深く関わりを持つようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自身で勉強するのではなく、フランス人と勉強することで、中も深まつたし、いろいろな集まりに読んでもらえるようになり、会話力が鍛えられた。単語帳を持って行かなかったので、日々自分で勉強するインプットの時間が取れなかった。会話するときは語彙を知っていないと何ともならないので、語彙を付ける勉強をもつとしたかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本語学科のフランス人だけでなく、その友人やその家族、親戚とも関わったので本当の自分のフランス語力を図ることが出来た。
中間報告からの変化	フランス人が普段から、道であった人やお店の人と話す習慣があり、町の人と生きていくことを大切にしていると感じていたのって自分も全て自分で解決しようとするのではなく、人に話しかける事で一緒に解決してもらったりサービスしてもらったりして、生きやすくなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	カルチャーショックを受けることはもちろん沢山あったが、それをいちいち拒んでいると生きにくいという理由で、自分もそのスタイルに変えていくと、複雑に見えていたことがシンプルに見えたり、楽に生きられるということを知った。友人関係に関しては、普段あまり友人と連絡するタイプではなかったが、フランスではやりとりをたくさんすることが普通で、しなければ病気で倒れてるかと心配されるくらいなので、仕方なく沢山連絡を取るようにしていった。そのおかげで相手を思いやったり、周りの人へ目が行くようになった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・フランシュコンテ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業中の辞書を使う頻度が減ったように感じました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス人と積極的に関わるようにしていました。自宅学習が疎かになってしまったことがあったので、反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	フランス人や他の国から来た留学生の知り合いを増やすことは出来たのにも関わらず一人で過ごす時間も多々あったので、時間を有意義に使えていなかったからです。
中間報告からの変化	中間報告以降日本語を学んでいるフランス人と日本人留学生とのコミュニティができたので、フランス人の知り合いが増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学前は日本人と関わらないようにしようと思っていたが、他の日本人を通して自分だけでは知り合えなかったフランス人や留学生と知り合うことができたり、色々な手続きにおいて情報を共有しあえるので、ある程度距離を縮めておくことは必要だと思いました。国籍に関わらず、一人の時間をもう少し他の人と過ごせていればよかったと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・ボルドーモンテニュ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	対話能力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	文法は1人でも勉強できるが、対話は相手がいて成り立つので、積極的に会話し、より多く話す機会を作った。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	フランス語を母国語とする友達と交流する機会をもう少し見つけられればよかった。
中間報告からの変化	あまり変わっていない
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では、授業以外にサークル(バレーボール)に少し参加したことにより日常的なフランス語に触れることが出来た。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・ボルドーモンテニュ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	異国の友達と難なく会話ができるようになったこと。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学校以外でも、フランス人やクラスメイトと交流をし会話する機会を増やした。話すことが1番成長をする方法だと思いました。授業中はもう少し積極的に話せばよかったと反省しております。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	帰国前にも、別れを悲しんでくれる元クラスメイトや新しいクラスメイト達、フランス人達とパーティーをしたりとても良い方達に巡り合えた。
中間報告からの変化	帰国3ヶ月前から、交流もさらに増え始め毎日が充実していた。一日暇な日がないくらい常に誰かといた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	初めての一人暮らしで不安もあったけれど、自炊をしたり生活に必要なことを自分でしたりそれもいい経験になった。友人関係は本当に恵まれてとても良かった。特に新しいフランスとの交流会も3ヶ月に1回の頻度でありそれがよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	知っている単語数は日本にいたときより確実に増えたと実感しています。最初のときより聞いて理解する能力が上がったと思います。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	家に帰ってフランス語のラジオを聴くようにしていました。バディ制度を積極的に使ってフランス人の友達を作りました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスの人数が多く、様々な国籍の人と交流することができました。また、寮が共有キッチンだったので、そこで友達を作ることもできました。
中間報告からの変化	最初より積極的に話しかけることができ友達が増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	知り合いが多くできたので、寮にして良かったと思います。配慮した点は、自分の国の文化が普通だと思わないことです。国によって、文化が違うのは当たり前のことだし、お互いを尊重することが大切だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	よりコミュニケーションが円滑に行えた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス人や留学生と積極的に話す

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々国の留学生と友達になれた
中間報告からの変化	後期から来た留学生と友達になれた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の国のことも学びつつ会話をするとより理解が深まった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	留学前よりフランス語のスピーキング力とリスニング力が上がった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランスの音楽や映画で常にフランス語に触れていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	外人の友達がたくさん作れた
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人の友達とは、お互い困った時に助け合えた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業で自分の意見を述べる場面が多くあったおかげで、いろいろな言い回しが身についたと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業以外の場面では積極的に話せず、聞く側に回ってしまうことが多かったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学することでフランス語力の向上だけでなく、自分自身で物事を対処する力がついた。
中間報告からの変化	土日に積極的に出かけるようにした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	クラスメートに積極的に話しかけたこと。授業でわからない事があってもその場で友人に助けを求めることができたので、授業についていくことができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	フランス・リヨンカトリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	フランス語の会話能力が上がった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	フランス語を話す機会があれば積極的に話した。漫画やアニメ、ドラマ、映画などで楽しく学ぶのは効果的であった。しかし継続できなかったことが反省点である。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達たくさんできました。
中間報告からの変化	変わらず良好
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人との距離感について失敗してしまった。今後活かしていきたい。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・リエージュ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	<ul style="list-style-type: none"> マスターの内容でも理解することが出来た（単位が取れたかは不明だが）。 2学期の方が自分が勉強したい分野が学べたこともあってさらに自ら積極的に授業に参加するようになった（例えば、周りがマスターの生徒のみであっても怖気すことなく質問をしたり、意見を発することが出来た） 1期ではテスト前にのみ勉強していたが、2期は課題をこなしつつ上手く時間を作り勉強もすることが出来た。 課題であったフランス語以外の授業は今期は全て理解できていた（と思う）。逆にフランス語のテストを勉強しなかったせいで合格点に達しなかった。 前期は専門用語が全く理解できなかったが、今期は先生にラフに質問出来る環境であったという理由に加え、自分が分からることは他の人も意外と分かってないということに気づけたので、分からることは授業中、もしくは授業後に質問することでその課題を解決できた
目標達成度	十分には達成できなかった

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	2期からきた新しい留学生ともお友達になったりフェイスブックで知り合った方々に様々な所に連れて行ってもらったり、前期のフランス語を担当していた先生から日仏テーブルに誘われ、そこで出来た友達とカーニバルに行ったりご飯を食べに行ったりと、前期よりも関わり合う人の幅が広がったことでより多くの知見を得られたり、より多くの経験をすることことができたから
中間報告からの変化	生活に関しても、レストランやお店では困らないくらいのフランス語を話すことが出来、無事携帯も契約することが出来た。 荷物の郵送に前期は悩んだが、2期は郵送を諦めた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では晴れの日が多くなったということもあり用事がなくとも外に出る機会が多くなり、外に出ないと気付かなかったこと、出会うことが出来なかった人ができたのでよかった。友人関係について私のハイコンテキスト文化が抜けておらず友人と喧嘩をしてしまったので、相手の文化に寄り添うと共に、自分の文化の説明ももう少しするべきだと考えた。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	韓国語の聞き取り能力、外国人の友達との会話がスムーズにできるようになったこと。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	繰り返し音読すること、友達と授業内容を一緒に振り返ること。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	出会った友達たちはみんな心優しく、一緒にいて居心地が良く、とても楽しかったからです。
中間報告からの変化	中間報告の時以上に絆が深まった。 国籍関係なくどの国の友達も友好な関係を築くことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	勉強を効率よく済ませ、友達たちと過ごす時間を生み出したこと。かけがえのない瞬間を無駄にすることなく過ごせた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分の言いたいことを英語で表現することはもちろん、教授の英語の細かいニュアンスも聞き取れたり理解できるようになつたりしたこと。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	机に向かって勉強するよりは、周りの環境を生かして友達と話したり遊びに行つたりすることでより実践的な英語を身につけることができたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	韓国人だけでなく、留学生ともたくさん友達になれたから。
中間報告からの変化	中間報告を行った時よりもさらに友達が増え、さまざまな文化に触れることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私は寮に住んでいたので、寮に住んでいる留学生と仲良くなるためになるべく外に出たり、寮のロビーに滞在したりして話す機会をたくさん作れるよう努力した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	韓国語での会話を今までより自信を持ってできるようになった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	勉強時間をしっかりと毎日確保した、わからない単語はその都度しっかりと調べるようにした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	韓国人の友人や日本人も含めて多くの人と関わることができ、現在とても楽しかった思い出が印象に残っているから
中間報告からの変化	韓国人の友人が増え、よりおすすめの場所やお店なども教えてもらい楽しい留学生活を送りました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトと2人での生活になるからお互いが気持ちよく生活できるように、どれだけ仲良くなっても配慮を忘れないようにしました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業中の積極性が伸びたと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	中間報告の時から引き続き、わからない単語を見つけた時にその都度調べて理解することを徹底しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人関係は非常に良好で、一緒に観光したり買い物に出かけることがたくさんできて楽しかったためです。
中間報告からの変化	大きな変化はありませんが、観光や旅行に積極的に行くようにしたため、より充実した生活が送れました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	寮での共同生活を始めるにあたって、はじめのうちにルームメイトの生活スタイルや譲れないポイントなどを探るよう意識していました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が上がった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	TOEIC の勉強を毎日継続してできた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業がオンラインだったため他の留学生とあまり交流できなかつたため。
中間報告からの変化	留学生とあまり交流はできませんでしたが、留学生向けのイベントが何度も行われていたためその時に少し交流ができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	言語に関して不安に感じてもとにかく挑戦してみることが大切だと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語については、授業、友達から聞く英語のおかげでリスニング力が1番向上したと思います。また、韓国では授業でプレゼンテーションをする機会が多かったので、プレゼンテーションスキルも身についたと思いました。韓国語については、1年間を通して韓国語の授業を3つ履修したので、新たに覚えた文法や単語もあるし、韓国人の友達や店員さんと会話することで韓国語のスピーキング、リスニング能力が向上したと感じました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく人と会話することで覚えることが多いし、リスニング、スピーキング能力が向上したなど感じました。読み物をしたら、英語も韓国語ももっと単語を覚えられたのかなと思いました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	休みの日には、観光地に行ったり、ご飯を食べに行ったり、ショッピングをしたりして充実していましたし、平日は友達と授業を受けたり、授業後に一緒にご飯を食べに行ったりして、いろんな国の子と交流ができたため。
中間報告からの変化	前期は全てオンライン授業だったこともあり、なかなか新しい友達を作ることができませんでしたが、後期は授業も対面になり、日本人、韓国人、その他の国の友達をたくさん作ることができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	イベントや、外国人の子たちがよく集まっているところに行くことで、いろんな国の友達が増えてよかったと思います。時間は限られているので、時間があるときに行きたいところ、やりたいことをやるようにしました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	中国・上海外国语大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	初めの頃と比べて会話力が身についた。 長い文章を書くことに抵抗がなくなった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	教科書には載っていない日常的に使えそうな単語を習ったときもメモするようにしていた。 チャット機能を使って質問をするようにしていた。 オンライン授業だったので、直接会ったことがない人たちの中であまり自ら手を挙げて発言できなかつたことが反省点。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	やはり直接会った方が友達も多くできたと思う。
中間報告からの変化	大きな変化は特になかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	オンライン留学だからこそ WeChat での会話が活発だったように感じた。先生もとても明るい方たちだったので先生も交えてする何気ない会話が楽しかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	オンラインならではのメリットはあまり思い浮かびませんが、中国語で中国語を学ぶため、日本での授業よりも聞き取る力が身に付いたと感じた。自然と教科書以外の実用的な話し方や単語なども学ぶことができた。これらは日本にいながら対面の留学と同様の状況が作られていたと感じた。そのため参加してよかったですと感じている。 デメリットは会話が難しいこと。日本人だけでもオンラインの会話が難しく感じることは少なくはないが、それを普段会話をしたことがない外国人の学生と外国語を使ってすることはかなり抵抗があった。しかし、それも含め良い経験になったと感じている。
後輩へアドバイス	現地時間の時計をスマホのホーム画面に登録しておくと便利です。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	中国・上海外国语大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力がついたと感じます。先生の説明してくれることが、最初は何となく聞き取っていたのが、日を重ねていくにつれてちゃんと聞き取れるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく、聞こえた中国語を全て理解できるように、わからない単語はその場で辞書を引くようにしました。反省している点は、オンライン授業を受けていて、なかなか他の生徒との交流が少なく、一回一回の交流をもっと大切にすれば良かったなと思いました。10分の小グループワークがあったら、5分だけ話して、残り5分はマイクオフという時間があったので、少し勿体なかったと感じました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンライン授業ということもあり、授業時間だけの交流だったので、発言するタイミングも少なかったし、他の生徒との交流も少ないと感じました。先生が一方的に説明してくださる授業が多かったので、名古屋外国语大学の授業を受けた方が語学は身についたのかなと感じる場面も多かったです。
中間報告からの変化	発言を求められたときに、プラスして話すことを心がけました。授業準備も、中間報告以降はよりしっかり準備しました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	授業時間での交流が少ないので、WeChatで、積極的に他の生徒との交流を図りました。毎日中国語を使ってのチャットをするようにしていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	3
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	少しあつた
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	NUFS 履修または休学等を選択すればよかったですと感じる
その理由	ネット環境を整えられたら、どこでも勉強が可能なところです。仕事をしながら、授業の時間になつたら授業へ 顔を出している人も見えました。
後輩へアドバイス	ネット環境は、とても大切だと思います。私は、中間の口語テストのとき、ネット環境が悪く、先生の話している ことが聞こえなくて焦りました。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	中国・西安外国语大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分で文章を考える能力と比較的早いスピードのリスニングを聞くこと
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	中国のサイトを使ってわからない単語を調べ、中国語で意味を理解すること。自分の考えを自主的に発言を心がけた。 教室で授業を受けるのと違って時々集中が出来ずにボーとしてしまい、話を聴きそびれてしまう時があった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人はできたのですが、実際に交流することは出来ないので、相手をよく知ることが出来なかった。また、留学生全員と知り合うことができなかった。
中間報告からの変化	特に変化はなかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	お互い留学生で、知らない人同士ですが、同じ学ぶ身として授業で分からぬことを聞き合ったり、お互いの国についても話しました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	3
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	メリットは、自分に合った中国語レベルで勉強できること。空いた時間でバイトが出来ること。（現地で留学だとバイトは出来ないから） デメリットは、直接文化を自分で確かめることができない。友人を作るのが難しい。
後輩へアドバイス	完全に日本語なしで授業を受けたい！と考えているなら、オンライン留学もおすすめします。友人を沢山作ろうと思うと、自分から話しかけないと難しいと思います。時差は1時間しかないので、特に気にしなくていいと思 います。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	中国・北京外国语大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング面では、中間報告以前は内容を何度も聞いて理解することが多かったが、一回で正確に聞き取れる回数が増えました。スピーキングはまだまだ努力が必要だと思いますが、留学開始当初と比べると、語彙力も増え自分の言いたいことがちゃんと相手に伝わるようになりました。また、会話の語法と文章の語法の使い分けができるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日の予習復習を徹底する。（私は自分の語彙の少なさを克服したかったので主に新しく習った単語や文法の復習、意味が分かりにくい単語は説明できるように自分なりに意味を中国語で書いて確認したりしました。→自分なりに理解することで同じ疑問を持った他の学生に教えてあげることもできたのでいい方法だったなと思います。）反省点は、発言のチャンスを何度も逃してしまった事です。授業に積極的に参加はしていましたが、自分の意見を言おうか迷っている途中にタイミングを逃して、次の話題に流れてしまい後悔することが何度もあったので、迷う前にとりあえず言ってみるべきだったなと思いました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	沢山の新しい出会いがあり留学開始前と比べて交友関係は広がったが、オンライン上でのやり取りだったので親密な関係は築きにくかったからです。自主的に中国語の映画や音楽を見聞きしていましたが、やはり現地に渡航して日常生活を経験してみたかったと思います。
中間報告からの変化	中間報告では他国の学生とは友人になれたが、中国人の友達が作れていないと言っていましたが、北京外大の学生さんと知り合う機会があり、中国人の方との交友関係も作ることが出来ました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分が気になる人には自分から連絡先を追加して積極的に友達になりに行くことはしてよかったです。特に配慮した点は、授業外でも中国語に触れる事です。日常生活の中で、思ったことをこれって中国語ならどういうのかなと考えてみたり、授業内で先生が紹介してくれた音楽やドラマを休みの日に見てみたりしました。留学期間中はずっと家で過ごして、大学の友達と会うこともほとんどなかったので、その分他のみんなが頑張っている就活準備の取り掛かりが遅れていることが反省点です。留学を理由に蔑ろにしてしまったので、これから期間で後れを取り返さなければいけないと痛感しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	メリット→授業内容や環境は現地留学と劣らないくらい充実している。先生が授業中にその都度質問はないか確認してくれるし、授業外でもチャットを使ってすぐに質問に答えてもらえる。午後からの授業なので、仕事や他の勉強との両立が出来る。積極性が身につく。 デメリット→日常生活を現地で体験できない。（デメリットはこれくらいですが、自分の中でこれが結構ネックでした。）授業でも友達作りでも積極性が必要。
後輩へアドバイス	他学生とのコミュニケーションはとにかく積極的にいくことだと思います。自分も連絡がきて嬉しいということは相手も嬉しいということなので、気になった子にはじぶんから連絡し友達になりに行くことがポイントだと思います。中国との時差は一時間だけなので、他の国に比べると大変ではないと思います。通信環境はちゃんと準備しておいた方がいいと思います。私は接続が悪くて何度も授業内容が聞けなくて、後から他の子に教えてもらうなんてこともあったので、通信環境は良いに越したことはないです。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2021年度2期発

基本情報

留学先大学	中国・天津外国语大学				
留学制度	認定	留学期間	1年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	発音をする機会が多く伸びた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分のミスを気にせず会話をしたことは効果があったと思いました。もっと単語を学ぶ必要がありました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンラインなので会えなかったからです
中間報告からの変化	友達と電話で話せる仲になりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本にいたので、日本の友達と遊んでしまい語学を伸ばす邪魔になってしましましたと思っています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	3
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	どちらともいえない
その理由	
後輩へアドバイス	